

—《重 要》—

「道路防災点検結果管理プログラム」及び「利用要領」は、財団法人道路保全技術センターが開発・作成したものを、社団法人全国地質調査業協会連合会が公開しています。

そのため、社団法人全国地質調査業協会連合会は、このプログラム及び利用要領等に対する責任その他一切を負いかねますので、ご承知おきください。

—＜注 記＞—

◇1.4. プログラム動作環境（推奨）〔p.3〕

文中にある表を、次の表と読み替えてください。

CPU	Pentium-4 1GHz 相当以上
メモリ	512MB 以上
OS (右記のいずれか)	Microsoft Windows 2000 Professional Microsoft Windows XP Professional Microsoft Windows XP Home Edition
アプリケーション (右記のいずれか)	Microsoft Excel 2000 Microsoft Excel 2002 <u>Microsoft Excel 2003</u>

道路防災点検結果管理プログラム

利 用 要 領

平成 1 9 年 2 月

（財）道路保全技術センター

使い方早引きガイド

プログラムのインストール

プログラムをインストールしたい	4
プログラムを PC から削除したい	5

プログラムの起動・終了

プログラムを起動したい	6
プログラムを終了したい	7

様式のチェック・登録

エクセルで作成した点検様式をチェックしてデータベースに登録したい	9
登録状況やエラーの内容を確認したい	10

データの管理

データベースから点検様式を切り出したい	13
データベースから不要な点検様式を削除したい	14
複数のデータベースをひとつに統合したい	15

検索・集計

一定の条件で点検様式を検索して表示したい	17
点検様式を集計したい	18
様式一1 を作成したい	19

－マニュアル詳細目次－

1. はじめに	1
1.1. 本マニュアルについて	1
1.2. プログラムの目的	1
1.3. プログラムの利用者.....	2
1.4. プログラム動作環境（推奨）	3
2. プログラムのインストールと削除	4
2.1. プログラムのインストール.....	5
2.2. プログラムのアンインストール（削除）	6
3. プログラムの起動・終了	7
3.1. プログラムの起動	7
3.2. プログラムの終了	8
4. プログラムの使い方	9
4.1. 様式のチェック・登録	9
4.1.1. エクセルで作成した点検様式をチェックしてデータベースに登録したい.....	10
4.1.2. 登録状況やエラーの内容を確認したい.....	11
4.2. データの管理.....	12
4.2.1. データベースから点検結果を切り出したい.....	14
4.2.2. データベースから不要な点検様式を削除したい.....	15
4.2.3. 複数のデータベースをひとつに統合したい.....	16
4.3. 検索・集計	17
4.3.2. 一定の条件で点検様式を検索して表示したい	18
4.3.3. 点検様式を集計したい.....	19
4.3.4. 様式－1 を作成したい.....	20

巻末資料 道路防災点検結果管理プログラムデータベース仕様

1. はじめに

1.1. 本マニュアルについて

本マニュアルは、(財)道路保全技術センターが開発した道路防災点検結果管理プログラム（以下、プログラムという）の操作方法を記したものです。本プログラムで管理対象としている記録様式は、平成18年9月29日付け事務連絡（国土交通省 道路局 国道・防災課課長補佐、道路防災対策室課長補佐、地方道・環境課課長補佐、有料道路課課長補佐 連名）、「道路における災害危険箇所の再確認について」の実施要領、第4条（2）で示される「点検要領」に基づくものです。なお、本プログラムは平成18年度道路防災点検講習会の際にご紹介した「入力チェック・一覧表作成プログラム」に該当するものです。

1.2. プログラムの目的

本プログラムは、点検実施者が作成した様式をとりまとめるためのスタンドアロンプログラムです。プログラムの主な利用目的は以下の通りです。

- 納品された様式のチェック
- チェック済み様式の保管管理
- 保管データの検索・表示
- 保管データの集計

なお、本プログラムは、(財)道路保全技術センターが平成18年度道路防災点検講習会で配布した様式ファイル（エクセル形式 マクロ付き）に対応しています。それ以外の様式ファイルには対応していませんので、ご利用の際には注意願います。

1.3. プログラムの利用者

本プログラムの利用者と想定している利用場面は、以下に示すとおりです。

利用者	利用場面
点検実施者	■様式ファイルの作成とチェック
道路管理者 (道路管理事務所職員 など)	■点検実施者から納品されたデータのチェック・データベース への登録 ■データベース内の不要なデータの削除 ■データベースから必要なデータの切出し ■複数作成されたデータベースをひとつのデータベースに統合 ■管轄内の点検箇所の検索・表示 ■集計種別による集計 ■様式1の作成・表示
道路管理者 (本局、本庁職員など)	■データベース内の不要なデータの削除 ■データベースから必要なデータの切出し ■複数の事務所が構築したデータベースをひとつのデータベ ースに統合 ■管轄内の点検箇所の検索・表示 ■集計種別による集計 ■様式1の作成・表示

1.4. プログラム動作環境（推奨）

道路防災点検結果管理プログラムは、以下の条件以上の仕様を満たすコンピュータでの利用を推奨します。

CPU	Pentium-4 1GHz 相当以上
メモリ	512MB 以上
OS (右記のいずれか)	Microsoft Windows 2000 Professional Microsoft Windows XP Professional Microsoft Windows XP Home Edition
アプリケーション (右記のいずれか)	Microsoft Excel 2000 Microsoft Excel 2002

注) Pentium は 米国 Intel 社の登録商標です。

Windows 2000、Windows XP 及び Microsoft Excel 2000、2002 は
米国 Microsoft 社の登録商標です。

<注意>

本プログラムの利用にあたり、OS とアプリケーションに最新のアップデートファイルを適用して下さい。ご利用 PC の OS 及びエクセルが最新版になっているか、マイクロソフト社のホームページ (<http://www.microsoft.co.jp>) で確認して下さい。わからない場合は、システム管理者にご確認下さい。

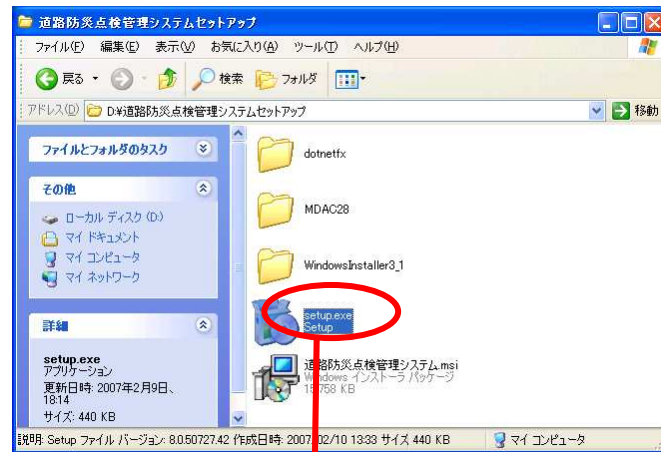
2. プログラムのインストールと削除

本プログラムはCD-ROMで配布されたセットアッププログラムを用いてご利用のPCにインストールする必要があります。

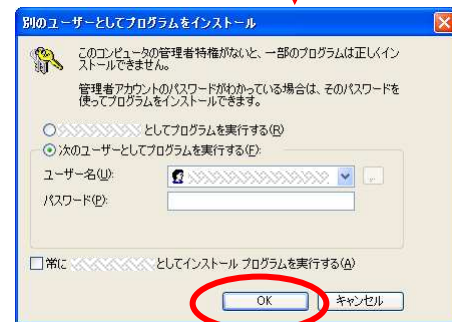
インストールにあたっては、ご利用のPCにソフトウェアをインストール可能な権限（アドミニストレータ等）を持つユーザでログインする必要があります。ご利用のログインユーザの権限がわからない場合は、システム管理者にご確認下さい。

また、同一PCにプログラムの再インストールを行う場合は、あらかじめシステムのアンインストール（削除）をお願いします。

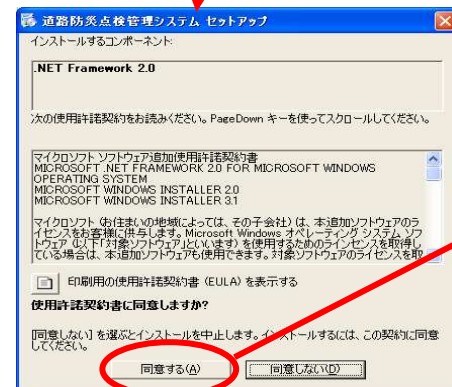
2.1. プログラムのインストール



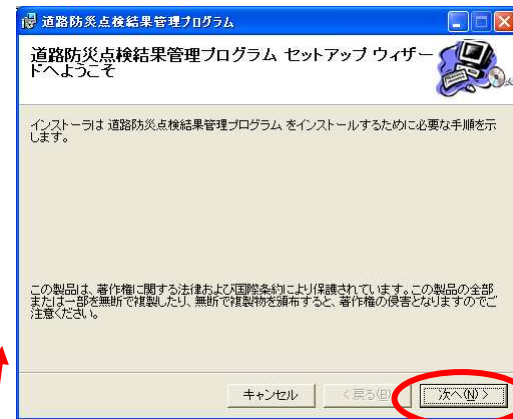
①インストール用 CDにある Setup. exe ファイルをダブルクリックします。



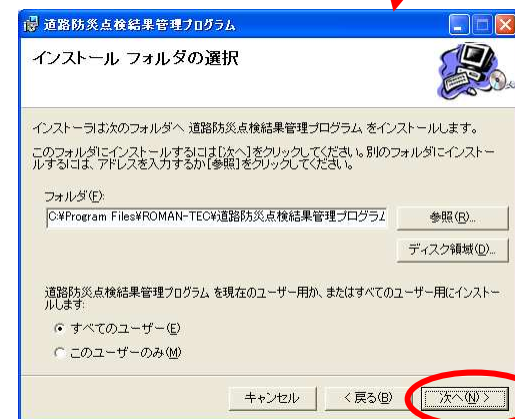
②「OK」ボタンをクリックします。



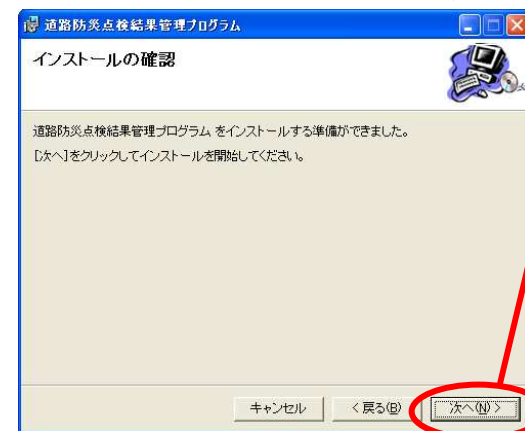
③お使いの PC の環境によっては、この画面が表示される場合があります。「同意する」ボタンをクリックしてインストールを継続して下さい。



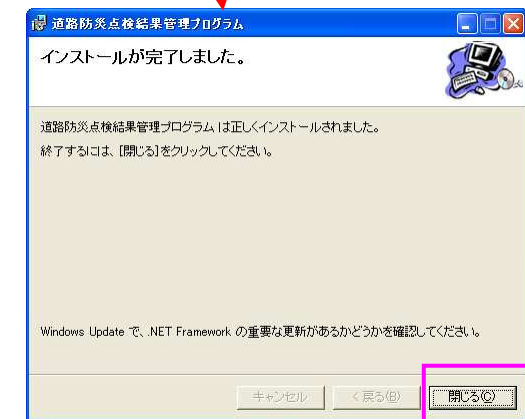
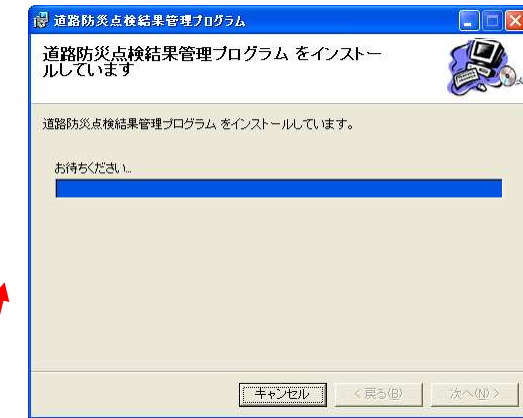
④「次へ」ボタンをクリックします。



⑤インストールフォルダと使用ユーザーの決定後、「次へ」ボタンをクリックします。



⑥「次へ」ボタンをクリックします。



⑦インストールが完了後、この画面が表示されますので、「閉じる」をクリックしてください。これでインストール作業は終了です。

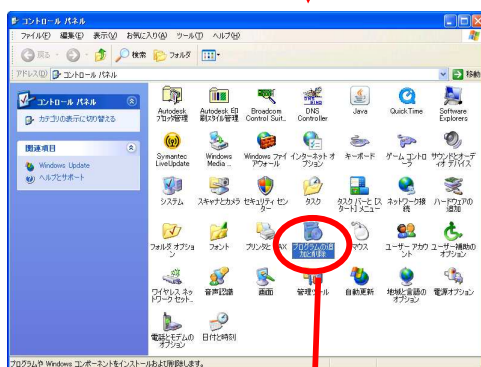


Windows プログラムメニューの中に「道路防災点検結果管理プログラム」項目が追加されます。

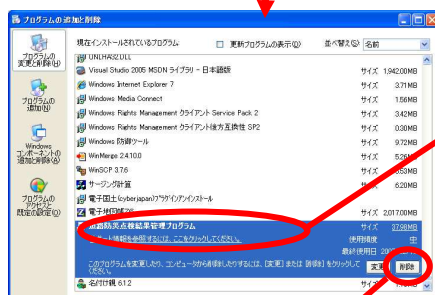
2.2. プログラムのアンインストール（削除）



①「スタート」メニューから「コントロールパネル」項目をクリックします。

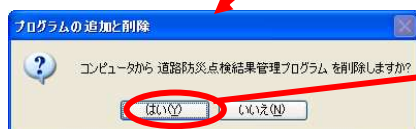


②コントロールパネル内の「プログラムの追加と削除」機能をダブルクリックします。



③「道路防災点検結果管理プログラム」項目を選択します。

④「削除」ボタンをクリックします。



⑤「はい」ボタンをクリックすることで削除を開始します。これで削除の手続きは終了です。

3. プログラムの起動・終了

プログラムの
起動・終了

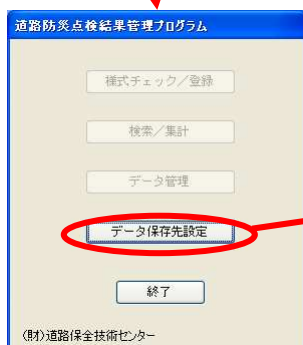
3.1. プログラムの起動



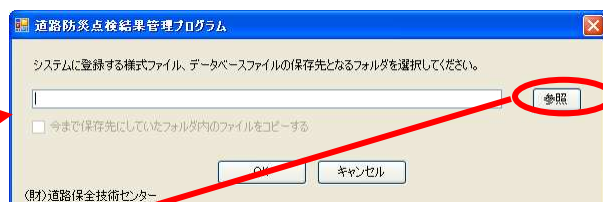
① 「スタート」メニューをクリックします。

② 「すべてプログラム」を選択します。

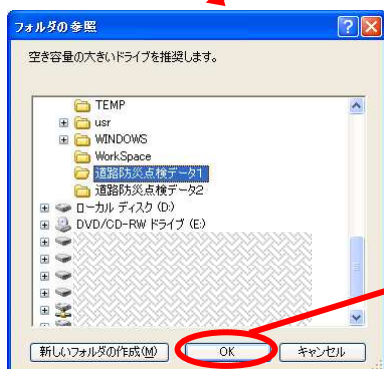
③ 表示されるメニューから「道路防災点検結果管理プログラム」項目を選択します。



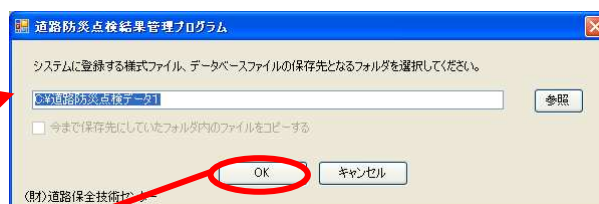
④ データ保存先を設定します(※)。



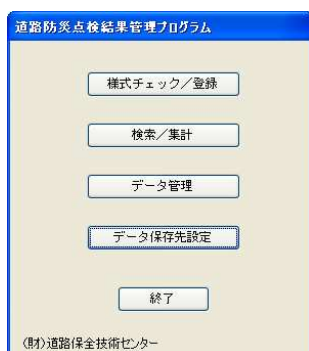
⑤ 「参照」ボタンをクリックします。



⑥ データ保存先選択後、「OK」ボタンをクリックします。

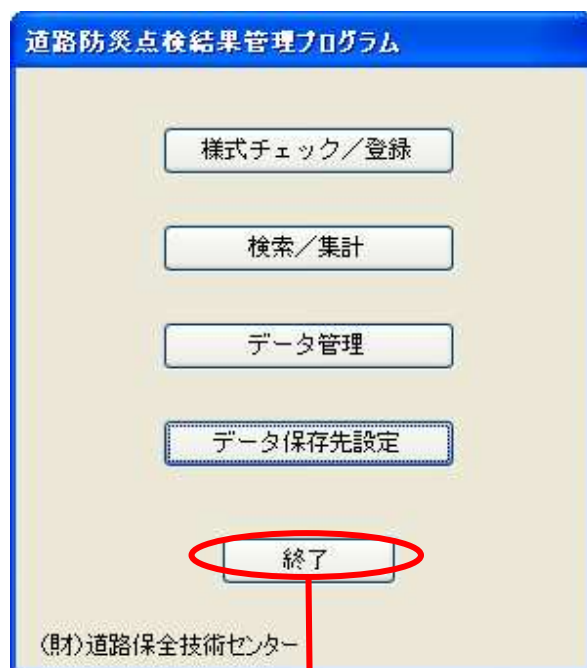


⑦ データ保存先を確認します。

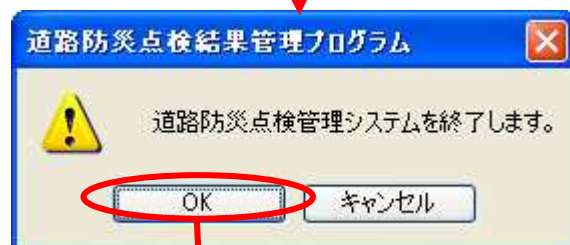


※ DBや様式を保存するためのフォルダをインストール直後に設定する必要があります。2回目の起動以降はステップ④～⑦を行う必要はありません。

3.2. プログラムの終了



①「終了」ボタンをクリックします。



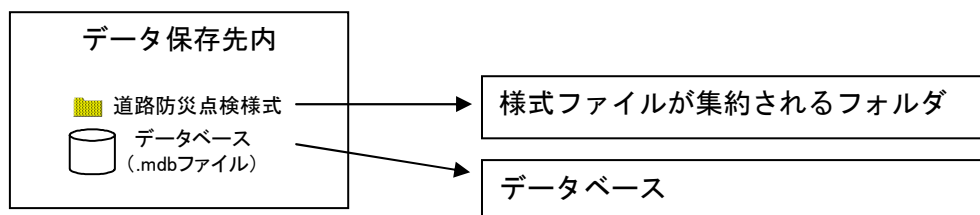
②「OK」ボタンをクリックし、システムを終了します。

4. プログラムの使い方

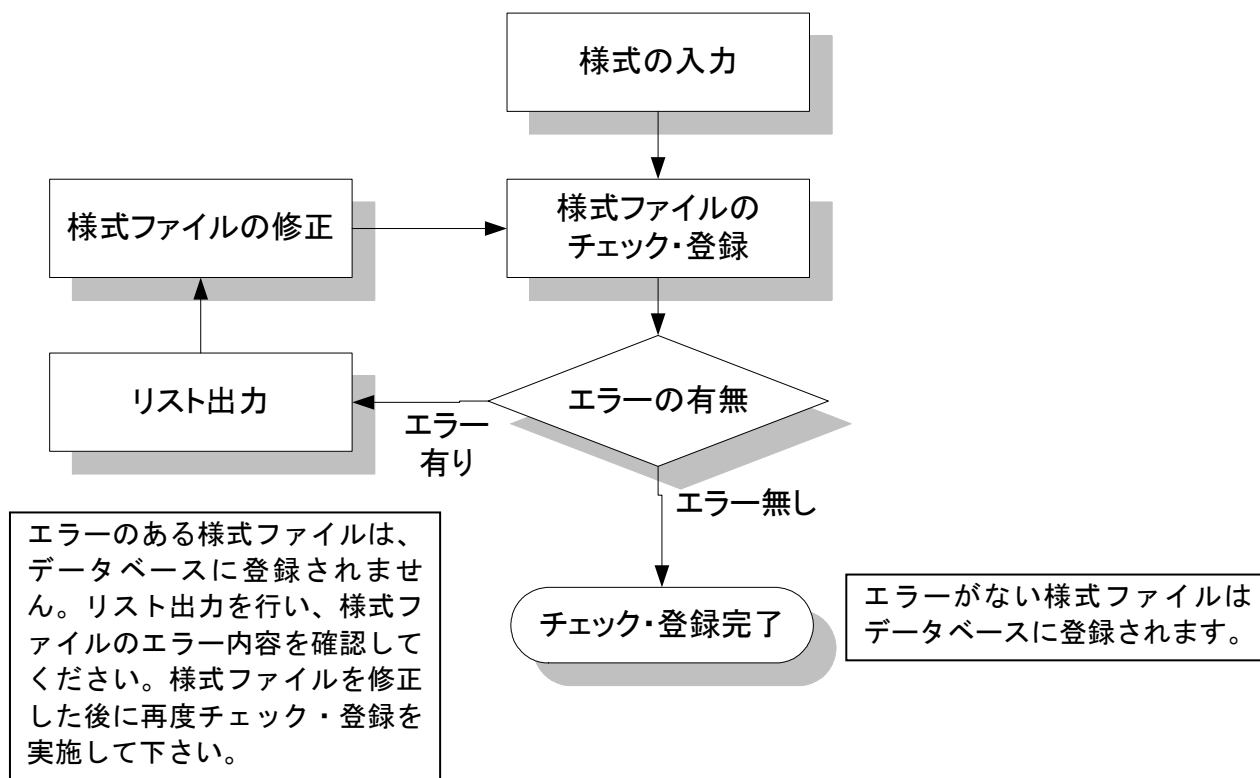
4.1. 様式のチェック・登録

点検実施者による点検終了後、点検結果は所定の様式ファイルに入力されます。本プログラムでは、入力された様式ファイルの記載内容をチェックし、様式をデータベース化します。

データベースは、インストール時に設定したデータ保存先に自動的に作成されます。チェックが完了し、エラーがない様式データはデータ保存先内にある「道路防災点検様式フォルダ」に格納されるとともに、入力項目の一部はデータベースに登録されます。



チェックから登録までの処理フローを以下に示します。

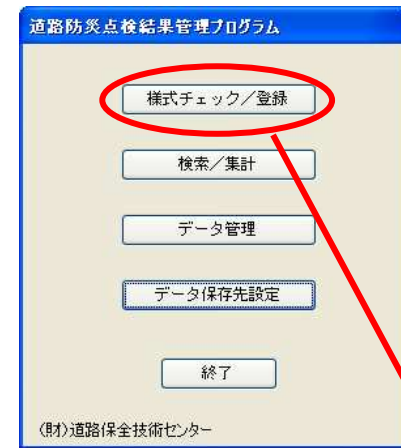


<想定する利用場面>

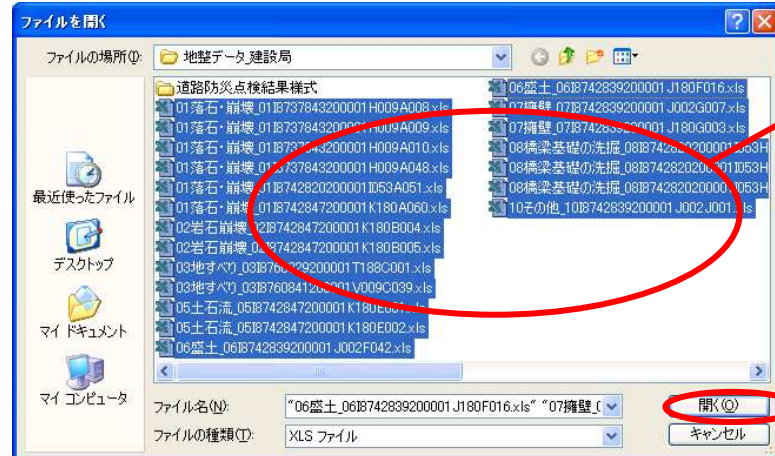
- 点検実施者が納品前に様式ファイルの記載漏れや記載ミスのチェックを行う。
- 道路管理者が点検結果納品時に納品された様式ファイルのチェックをおこない、データベースに登録する。

4.1.1. エクセルで作成した点検様式をチェックしてデータベースに登録したい

1. システム初期画面



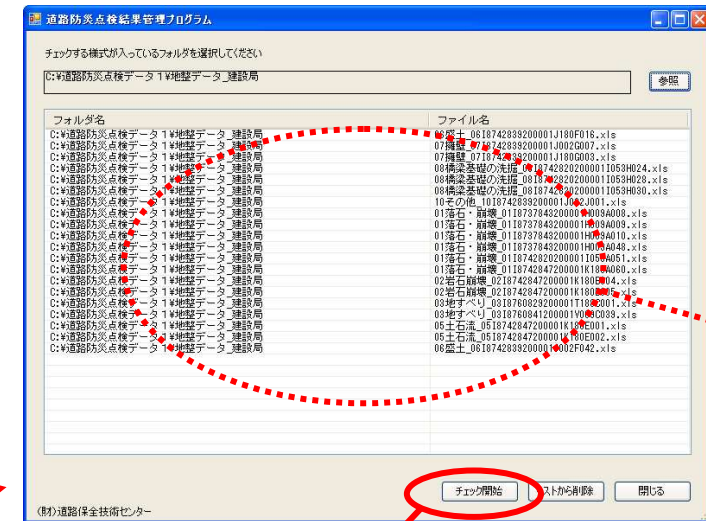
3. 点検様式ファイル選択画面



③登録したいファイルをマウスで選択します。複数選択する場合は「Ctrl」キーを押しながらクリックして下さい。一括で選択する場合は「Shift」キーを押しながらクリックして下さい。

④「開く」ボタンをクリックします。

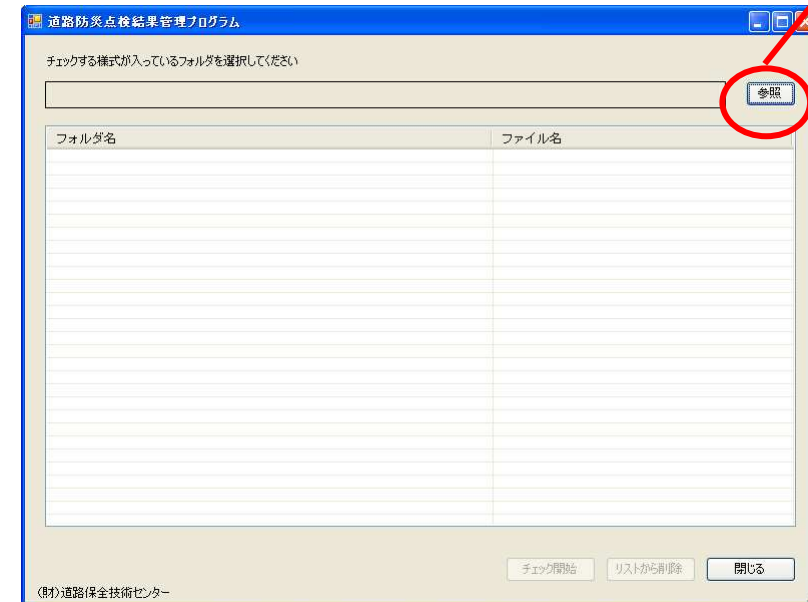
4. 点検様式ファイル管理画面



選択したファイルのリストが表示されます。

⑤「チェック開始」ボタンをクリックします。

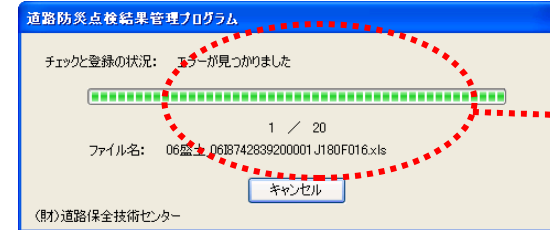
2. 点検様式ファイル管理画面



登録成功結果及びエラーの有無が確認できます。

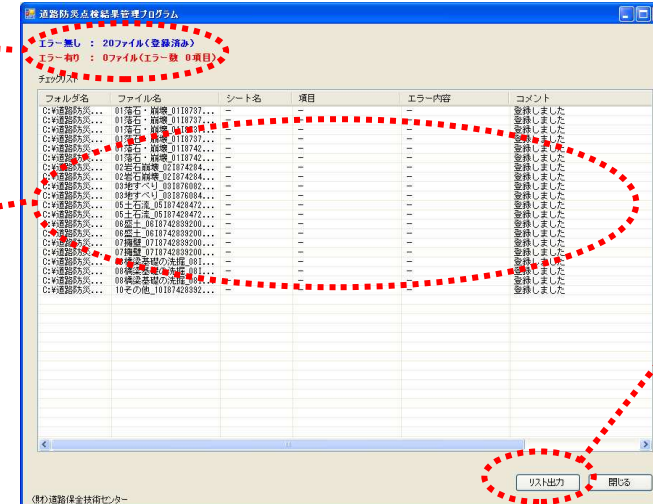
登録結果の詳細は表示されます。エラーがないファイルはデータベースに登録されます。

5. チェック及び登録状態画面



登録が終了次第、登録結果表示画面が表示されます。

6. 登録結果表示画面

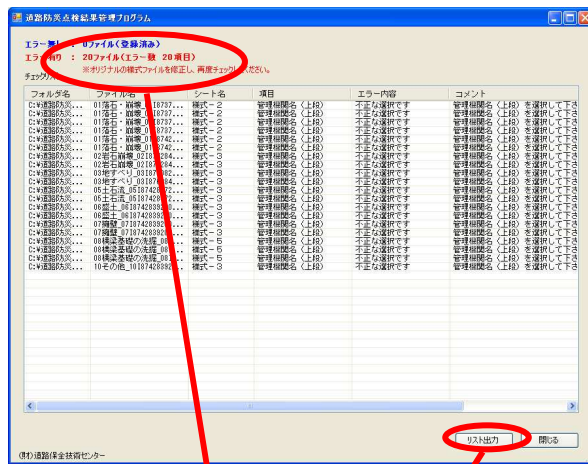


※エラー表示された様式ファイルはデータベースに登録されません。様式ファイルのエラーを確認し、エクセルで修正した後に再度「チェック／登録」を行って下さい。エラー内容が後で分かるように「リスト出力」を行って下さい。

4.1.2. 登録状況やエラーの内容を確認したい

①「様式チェック／登録」を行い、表示結果画面でエラーが表示される。

6.結果表示画面

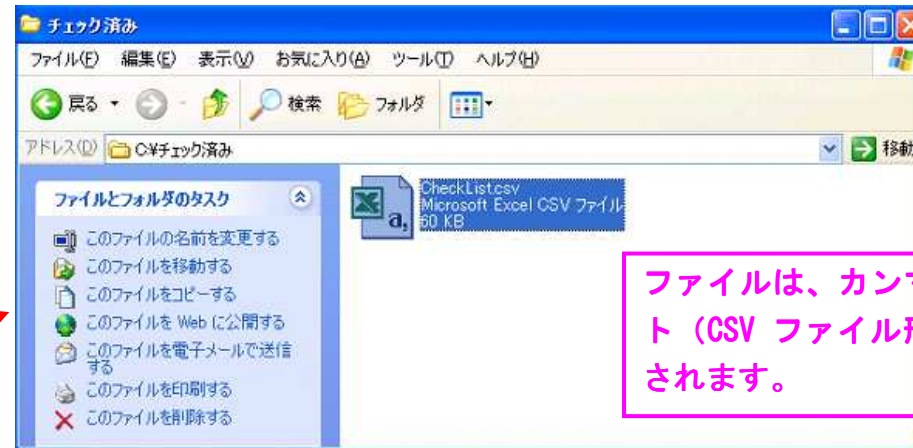


登録状況やエラーのレポートが表示されます。

②「リスト出力」ボタンをクリックします。

③「保存」ボタンをクリックします。

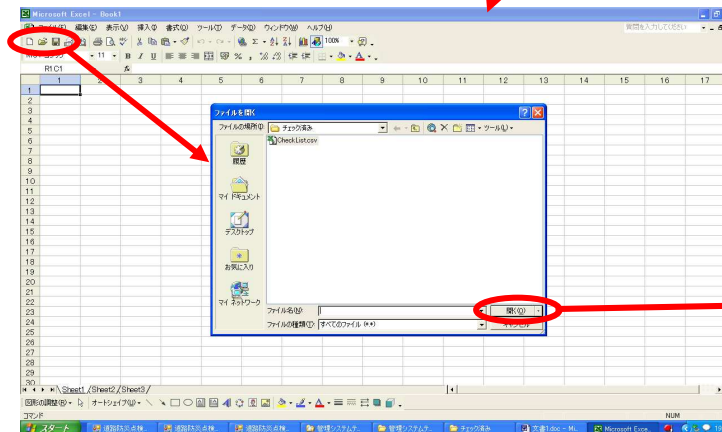
8.チェックリスト保存先画面



ファイルは、カンマ付きテキスト（CSV ファイル形式）で作成されます。

④マイクロソフトエクセルを起動します。

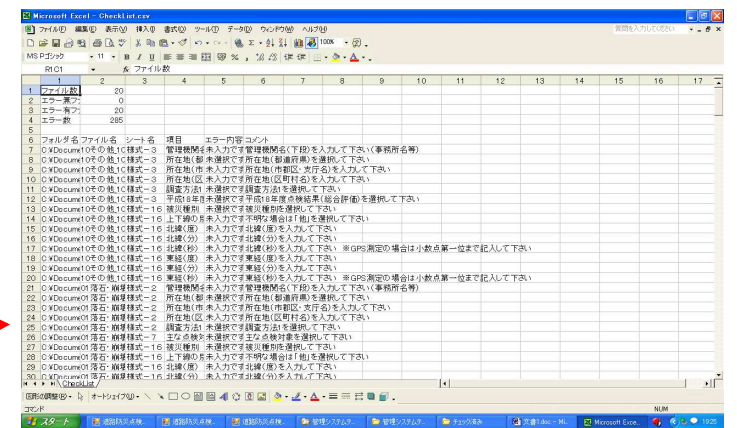
9.チェックリストの開き方



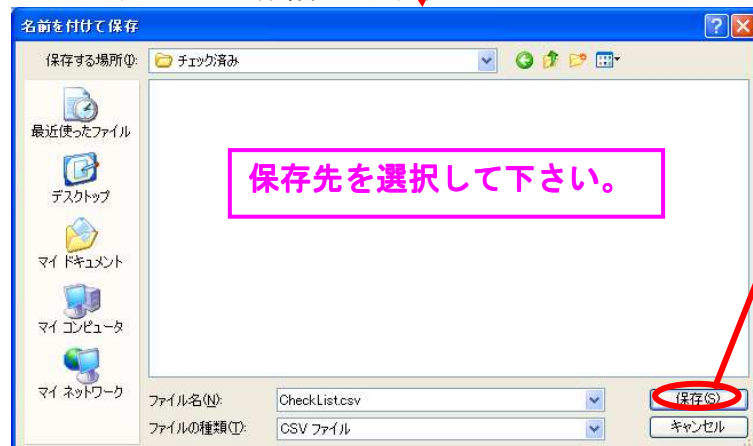
⑤「ファイル」メニューから「ファイルを開く」を選択して下さい。

⑥「8. エラー出力ファイル保存先画面」で保存したファイルを選択します。このとき、「ファイルの種類 (I)」を「すべてのファイル (*.*)」にして下さい。

⑦「開く」ボタンをクリックすると、登録状況やエラー内容が確認できます。



7.チェックリスト保存先選択画面



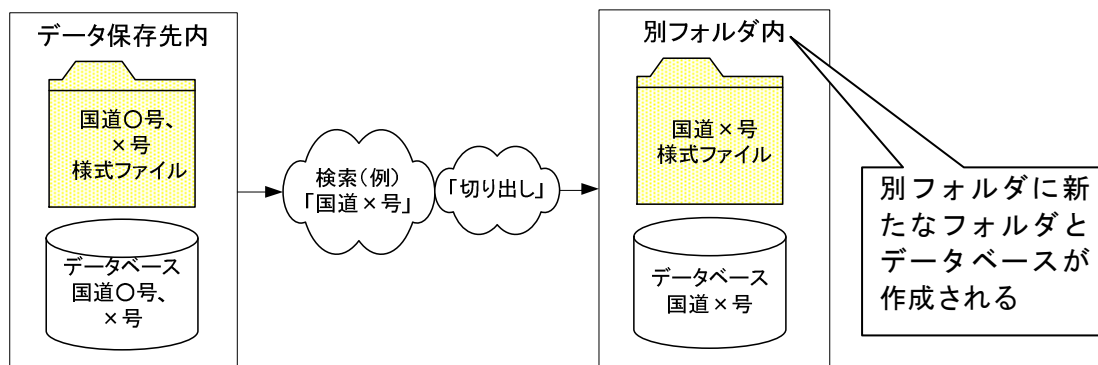
保存先を選択して下さい。

4.2. データの管理

道路管理者は登録済みのデータベースから必要な点検結果データを検索して切り出し、削除したりすることができます。また、複数の道路管理事務所が作成したデータベースを統合し、ひとつのデータベースとして利用することも可能です。

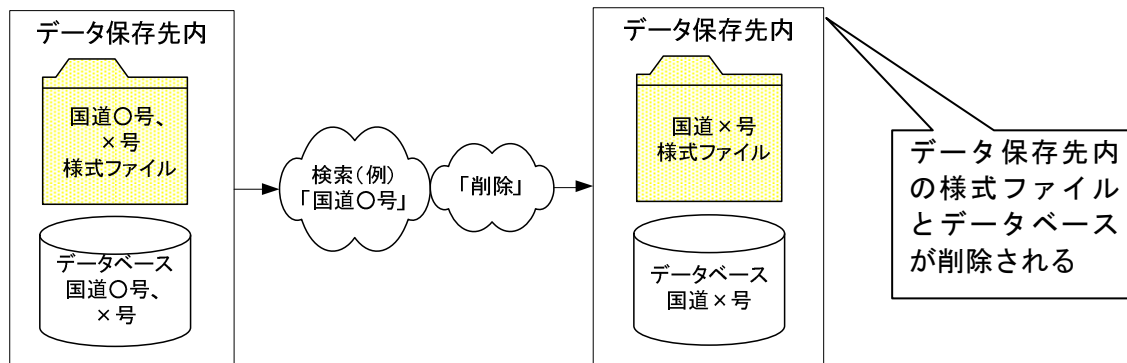
(1) 切り出しの概念

データ保存先内にある様式ファイルやデータベースは必要に応じて切り出し、他の道路管理者等に提供することが可能です。また、一般にデータベースが大容量化すると、検索に時間がかかるようになります。このような場合は、データ保存先内のデータから必要なデータのみ切り出し、切り出したデータを利用することで検索や集計などの処理速度を向上させることが可能です。



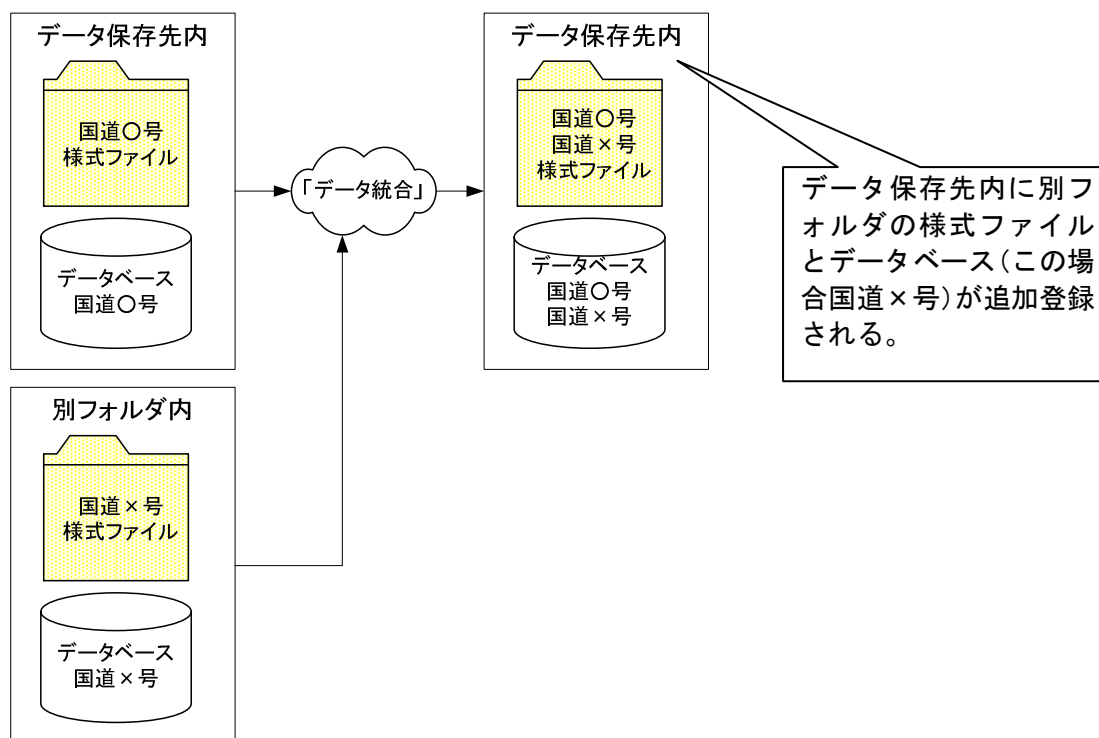
(2) 削除の概念

誤ったデータを登録したり、登録データを差し替える場合などにはデータ保存先内から不要なデータを削除することが可能です。なお、一度削除したデータは復旧することはできません。削除したデータを再度データベースに登録するためには、再度様式ファイルのチェック・登録処理を行って下さい。



(3) 統合の概念

データ保存先内にあるデータベースと別フォルダ内にあるデータベースを統合することが可能です。統合した結果はデータ保存先内にあるデータベースに反映されます。



注意：システム障害からデータを守るため、データ管理作業を実施する際には、データベースのバックアップを推奨します。バックアップするファイルは設定画面で選択しているデータ保存先です。バックアップはデータ保存先を異なるフォルダ内にコピーすることで作成できます。

4.2.1. データベースから点検結果を切り出したい

1. システム初期画面

①初期画面で「データ管理」ボタンをクリックします。

2. データ管理画面

②「データ切り出し」ボタンをクリックします。

③検索項目を入力します。
※入力条件はAND検索及びあいまい検索で行われます。

3. 切り出しデータ検索画面

④「検索」ボタンをクリックします。
※検索条件を入力しない場合は全件表示します。

4. 切り出しデータ検索結果画面

検索条件に該当データリストが表示されます。

⑤取り出したいデータを選択します。選択されたデータが強調されます。複数選択を行う場合は「Ctrl」キーを押しながらクリックして下さい。一括で選択する場合は「Shift」キーを押しながら選択して下さい。

5. 切り出しデータ決定画面

⑥「切り出し」ボタンをクリックします。切り出し先フォルダ選択画面が表示され、決定後、選択したデータが取り出されます。
※切り出し先は設定したデータ保存先と違うフォルダにする必要があります。

4.2.2. データベースから不要な点検様式を削除したい

1.システム初期画面

道路防災点検結果管理プログラム

様式チェック/登録

検索/集計

データ管理

データ保存先設定

終了

(財)道路保全技術センター

2.データ管理画面

道路防災点検結果管理プログラム

データ切り出し

データ統合

データ削除

閉じる

(財)道路保全技術センター

3.削除データ検索画面

道路防災点検結果管理プログラム

データ削除

※入力した条件でAND検索を行います。
※入力した内容は、あいまい検索を行います。

管理機関名(上段)

管理機関名(下段)

管理機関コード

施設管理番号

路線名

橋梁名

道路種別

所在地

点検対象項目

事前通行規制区間指定

規制基準(連続雨量)

規制基準(時間雨量)

巡回路

緊急輸送路区分

平成8年度総合評価

被災履歴

平成18年度点検結果(評点)

平成18年度点検結果(総合評価)

想定対策工

想定対策工(入力欄)

想定対策工(その他)

地震時の安定性

検索

クリア

閉じる

(財)道路保全技術センター

③検索項目を入力します。
※入力条件はAND検索及び
あいまい検索で行われます。

4.削除データ検索結果画面

道路防災点検結果管理プログラム

検索結果 20件

管理機関名(上段)	管理機関名(下段)	管理機関コード	施設管理番号	路線名	橋梁名	道路種別	所在地
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H083A006	一般国道9号		一般国道...	島根県江津市栗川町江津市栗川
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H083A009	一般国道9号		一般国道...	島根県江津市栗川町江津市栗川
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H083A010	一般国道9号		一般国道...	島根県江津市栗川町江津市栗川
△△県	〇〇土木事務所	8737843	H083A051	県道25号		一般国道...	島根県江津市栗川町江津市栗川
△△県	〇〇土木事務所	8742821	I053H024	県道25号	小倉...	一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742821	I053H028	一般国道15号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742821	I053H030	県道153号	(不...	一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002F042	一般国道2号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002G007	一般国道2号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002J001	一般国道2号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742839	J180F016	県道20号		市町村道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742839	J180G003	県道150号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742847	K180B004	一般国道1...		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742847	K180B005	県道20号		市町村道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742847	K180E001	一般国道1...		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742847	K180E002	県道20号		市町村道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8768829	T180C001	一般国道1...		一般国道...	山口県萩市萩市萩市萩市
△△県	〇〇土木事務所	8768845	V089C039	県道2号		市町村道...	山口県萩市萩市萩市萩市

④「検索」ボタンをクリックします。
※検索条件を入力しない場合は全件表示します。

5.削除データ決定画面

道路防災点検結果管理プログラム

検索結果 20件

管理機関名(上段)	管理機関名(下段)	管理機関コード	施設管理番号	路線名	橋梁名	道路種別	所在地
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H083A006	一般国道9号		一般国道...	島根県江津市栗川町江津市栗川
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H083A009	一般国道9号		一般国道...	島根県江津市栗川町江津市栗川
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H083A010	一般国道9号		一般国道...	島根県江津市栗川町江津市栗川
△△県	〇〇土木事務所	8737843	H083A051	県道25号		一般国道...	島根県江津市栗川町江津市栗川
△△県	〇〇土木事務所	8742821	I053H024	県道25号	小倉...	一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742821	I053H028	一般国道15号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742821	I053H030	県道153号	(不...	一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002F042	一般国道2号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002G007	一般国道2号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002J001	一般国道2号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742839	J180F016	県道20号		市町村道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742839	J180G003	県道150号		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742847	K180B004	一般国道1...		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742847	K180B005	県道20号		市町村道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8742847	K180E001	一般国道1...		一般国道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
△△県	〇〇土木事務所	8742847	K180E002	県道20号		市町村道...	岡山県瀬戸内市瀬戸内市瀬戸内
〇〇地方整備局	××事務所	8768829	T180C001	一般国道1...		一般国道...	山口県萩市萩市萩市萩市
△△県	〇〇土木事務所	8768845	V089C039	県道2号		市町村道...	山口県萩市萩市萩市萩市

⑤削除したいデータを選択します。
選択されたデータは強調されます。

6.データ削除確認画面

道路防災点検結果管理プログラム

削除対象データが表示されます。

を削除します。
削除したデータは元に戻せません。

OK

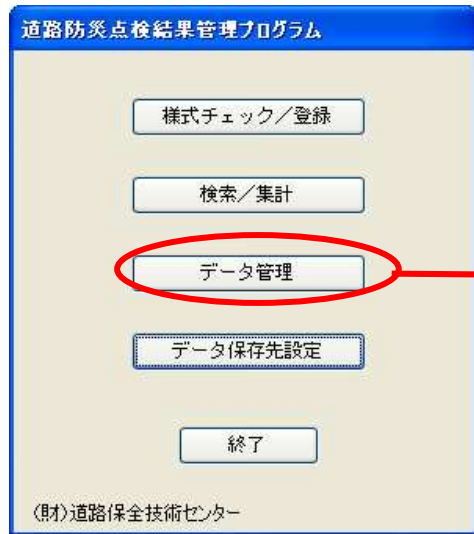
キャンセル

⑥「削除」ボタンをクリックします。

⑦「OK」ボタンをクリックしたら選択したデータがデータベースから削除されます。
※ 削除したデータは元に戻せません。

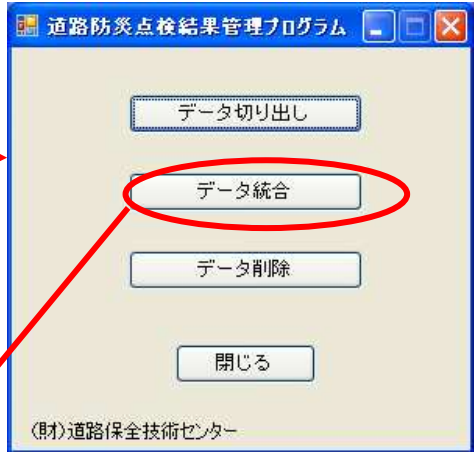
4.2.3. 複数のデータベースをひとつに統合したい

1. システム初期画面



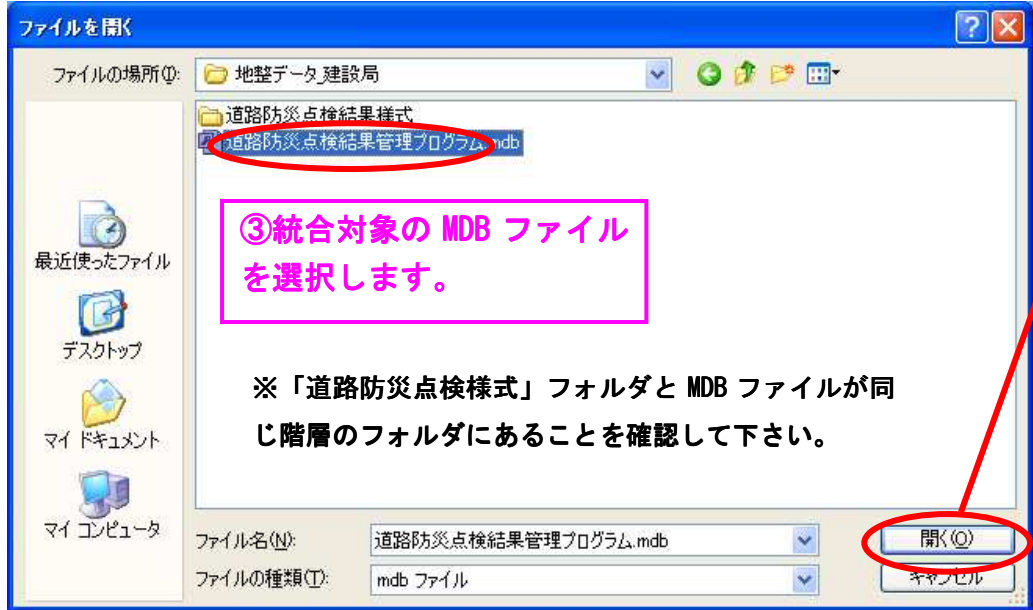
①「データ管理」ボタンをクリックします。

2. データ管理画面



②「データ統合」ボタンをクリックします。

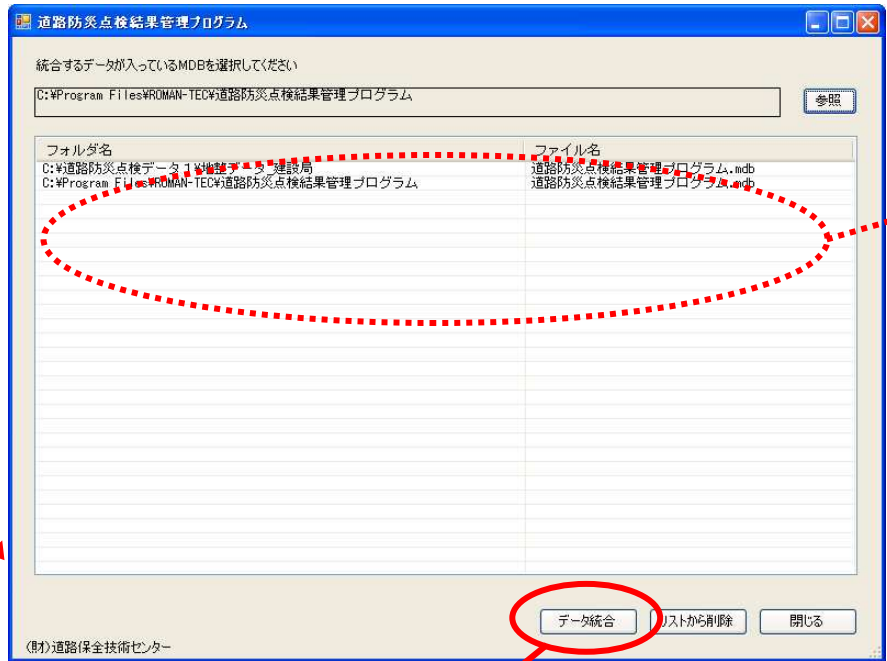
3. 統合対象データ選択画面



③統合対象の MDB ファイルを選択します。

④「開く」ボタンをクリックします。

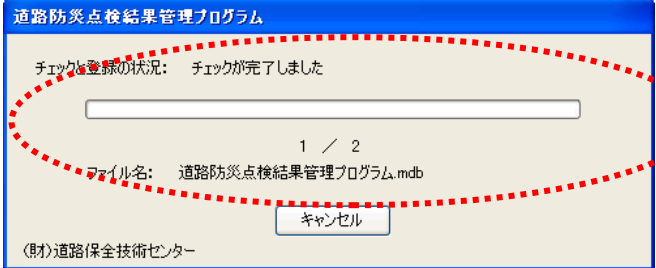
4. 統合対象データリスト表示画面



選択した統合対象データリストが表示されます。

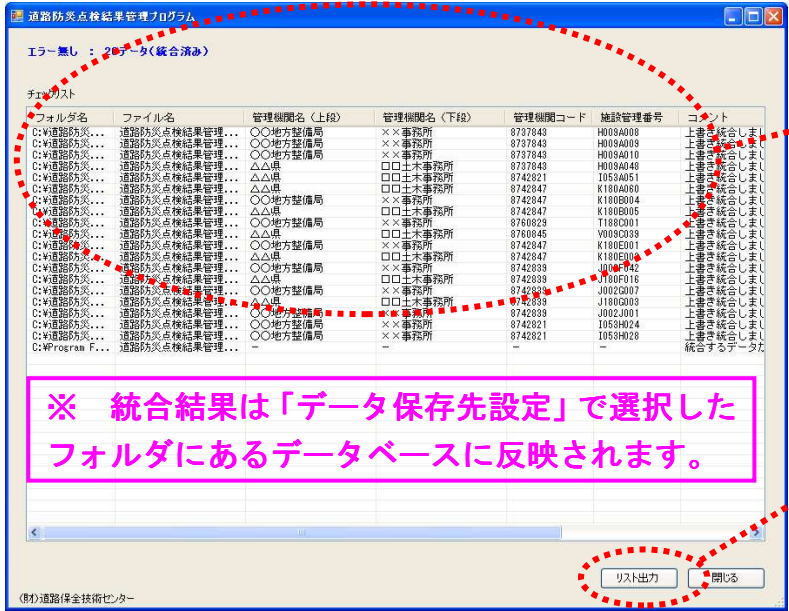
⑤「データ統合」ボタンをクリックします。

5. 統合進行状態表示画面



統合進行状態が表示されます。統合の終了まで待ちます。

6. 統合結果表示画面



統合結果のレポートが表示されます。

「リスト出力」ボタンをクリックすることで統合結果をファイルに保存することも出来ます。

※ 統合結果は「データ保存先設定」で選択したフォルダにあるデータベースに反映されます。

4.3. 検索・集計

本プログラムでは、データベースに登録されている点検結果の検索・表示、集計、及び様式—1 の作成が可能です。

(1) 点検結果の検索・表示

データベースに登録されているデータを一定の条件で検索し、エクセルを利用して表示します。検索条件は点検様式の記載項目と合致しています。

検索画面で検索したい項目を記入し検索ボタンを押すことで、検索が実行され検索結果を表示します。検索はあいまい検索ですので、完全に合致しないキーワードでの検索が可能です（例えば、「路線名」欄に「〇〇号」と入力すると、「国道〇〇号」や「県道〇〇号」が検索されます）。

検索結果はリスト表示されますので、リスト上から対象データをクリックすると、点検結果をエクセルで表示します。

(2) 集計

データベースに登録されているデータは以下の種別で集計することが可能です。

＜集計可能な種別＞

全道路種別、都道府県（政令指定都市）、直轄国道、各高速道路株式会社（旧 JH）、本州四国連絡高速株式会社、都市高速道路。

集計にあたっては、あらかじめ必要なデータを検索するとともに、検索結果画面から集計の基本単位である管理機関名を指定します。

集計結果はエクセル形式で表示されます。集計結果を再利用したい場合は、エクセルの「別名で保存」メニューで任意の場所に保存して下さい。

(3) 様式-1 の作成

データベースに登録されているデータを用いて各管理機関毎に点検様式—1 を自動作成することが可能です。様式—1 はエクセル形式で表示されます。集計結果を再利用したい場合は、エクセルの「別名で保存」メニューで任意の場所に保存して下さい。

4.3.2. 一定の条件で点検様式を検索して表示したい

1.システム初期画面

様式チェック/登録

検索/集計

データ管理

データ保存先設定

終了

(財)道路保全技術センター

②検索項目を入力します。
※入力条件はAND検索及び
あいまい検索で行われます。

2.点検様式検索画面

検索/集計

※入力した条件でAND検索を行います。
※入力した内容は、あいまい検索を行います。

管理機関名(上段) 迂回路

管理機関名(下段) 緊急輸送路区分

管理機関コード

施設管理番号

路線名

橋梁名

道路種別

所在地

点検対象項目

事前通行規制区間指定

規制基準(連続雨量) mm

規制基準(時間雨量) mm

平成18年度点検結果(評点)

被災履歴

平成18年度点検結果(総合評価)

想定対策工

想定対策工(入力欄)

想定対策工(その他)

地震時の安定性

全件集計 検索 クリア 閉じる

(財)道路保全技術センター

①「検索/集計」ボタンを
クリックします。

3.点検様式検索結果画面

検索結果 20件

管理機関名(上段)	管理機関名(下段)	管理機関コード	施設管理番号	路線名	橋梁名	道路種別	所在地
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H003A008	一般国道9号	一般国道...	一般国道...	島根県江津市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H003A009	一般国道9号	一般国道...	一般国道...	島根県江津市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8737843	H003A010	一般国道9号	一般国道...	一般国道...	島根県江津市津和野江津市津和
△△県	〇〇土木事務所	8733949	H003A040	一般国道9号	一般国道...	一般国道...	島根県浜田市津和野江津市津和
△△県	〇〇土木事務所	8742821	T053A051	県道25号	主要幹線...	主要幹線...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8742821	T053H024	一般国道5...	小宮...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8742821	T053H028	一般国道5...	(不...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
△△県	〇〇土木事務所	8742821	T053H030	県道153号	(不...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002F042	一般国道2号	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002G007	一般国道2号	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8742839	J002J001	一般国道2号	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
△△県	〇〇土木事務所	8742839	J180F016	県道210号	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
△△県	〇〇土木事務所	8742839	J180G003	県道210号	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8742847	K180A060	県道10号	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
△△県	〇〇土木事務所	8742847	K180B004	県道10号	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8742847	K180B005	県道10号	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
△△県	〇〇土木事務所	8742847	K180E001	一般国道1...	一般国道...	一般国道...	岡山県瀬戸内市津和野江津市津和
〇〇地方整備局	××事務所	8760823	V003C039	県道9号	一般国道...	一般国道...	山口県下関市津和野江津市津和
△△県	〇〇土木事務所	8760845	V003C039	県道9号	一般国道...	一般国道...	山口県下関市津和野江津市津和

点検様式表示 集計 様式-1 出力 閉じる

(財)道路保全技術センター

検索条件に該当するデータリストが
表示されます。

④リスト化した検索結果から表示対象と
するデータを選択します。

⑤「点検様式表示」ボタンをクリックします。
該当データがエクセルで表示されます。

③「検索」ボタンを
クリックします。

4.点検様式表示画面

Microsoft Excel - K041A735.xls [読み取り専用]

様式-2 箇所別点検表(厚石・積雪)

箇所名	点検項目	点検結果	備考
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
10	10	10	10
11	11	11	11
12	12	12	12
13	13	13	13
14	14	14	14
15	15	15	15
16	16	16	16
17	17	17	17
18	18	18	18
19	19	19	19
20	20	20	20
21	21	21	21
22	22	22	22
23	23	23	23
24	24	24	24
25	25	25	25
26	26	26	26
27	27	27	27
28	28	28	28
29	29	29	29
30	30	30	30
31	31	31	31
32	32	32	32
33	33	33	33
34	34	34	34
35	35	35	35
36	36	36	36
37	37	37	37
38	38	38	38
39	39	39	39
40	40	40	40
41	41	41	41
42	42	42	42
43	43	43	43
44	44	44	44
45	45	45	45
46	46	46	46
47	47	47	47
48	48	48	48
49	49	49	49
50	50	50	50
51	51	51	51
52	52	52	52
53	53	53	53
54	54	54	54
55	55	55	55
56	56	56	56
57	57	57	57
58	58	58	58
59	59	59	59
60	60	60	60
61	61	61	61
62	62	62	62
63	63	63	63
64	64	64	64
65	65	65	65
66	66	66	66
67	67	67	67
68	68	68	68
69	69	69	69
70	70	70	70
71	71	71	71
72	72	72	72
73	73	73	73
74	74	74	74
75	75	75	75
76	76	76	76
77	77	77	77
78	78	78	78
79	79	79	79
80	80	80	80
81	81	81	81
82	82	82	82
83	83	83	83
84	84	84	84
85	85	85	85
86	86	86	86
87	87	87	87
88	88	88	88
89	89	89	89
90	90	90	90
91	91	91	91
92	92	92	92
93	93	93	93
94	94	94	94
95	95	95	95
96	96	96	96
97	97	97	97
98	98	98	98
99	99	99	99
100	100	100	100

コマンド NUM

4.3.3. 点検様式を集計したい

1.システム初期画面

①「検索／集計」ボタンをクリックします。

2.点検様式検索画面

② 検索項目を入力します。
※入力条件はAND検索及びあいまい検索で行われます。

③「検索」ボタンをクリックします。

データ全部集計したい場合、「全件集計」ボタンをクリックします。

3.点検様式検索結果画面

④ 管理機関名を一つリストから選択して下さい。

⑤「集計」ボタンをクリックします。

4.道路種別選択画面

⑥リストから道路種別を選択します。

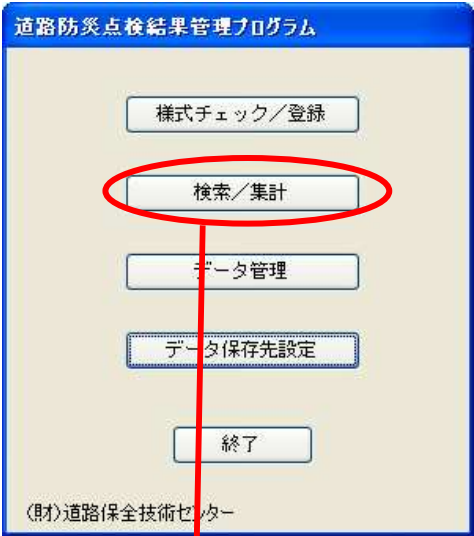
⑦「集計」ボタンをクリックします。エクセルファイルで集計結果が表示されます。
※ このプロセスは時間がかかります。

5.集計結果画面

検索条件に該当するデータリストが表示されます。

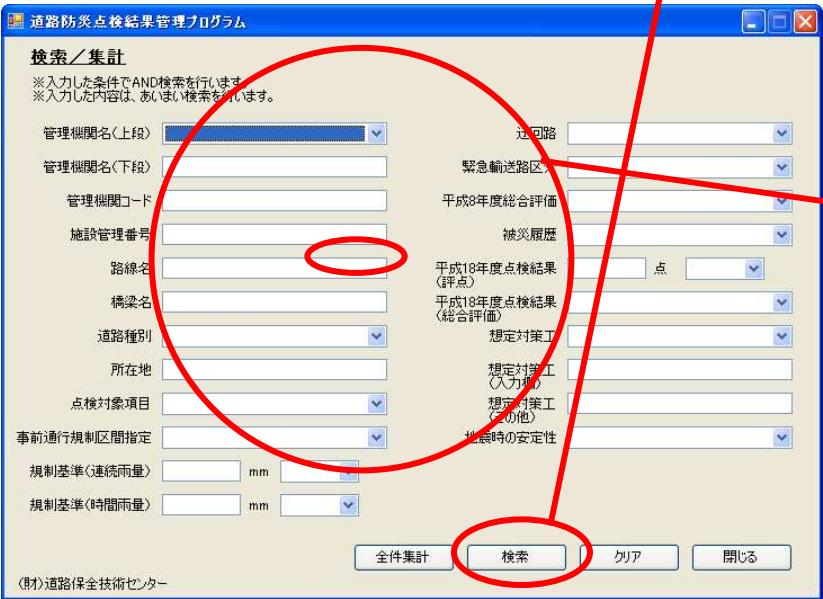
4.3.4. 様式—1 を作成したい

1. システム初期画面



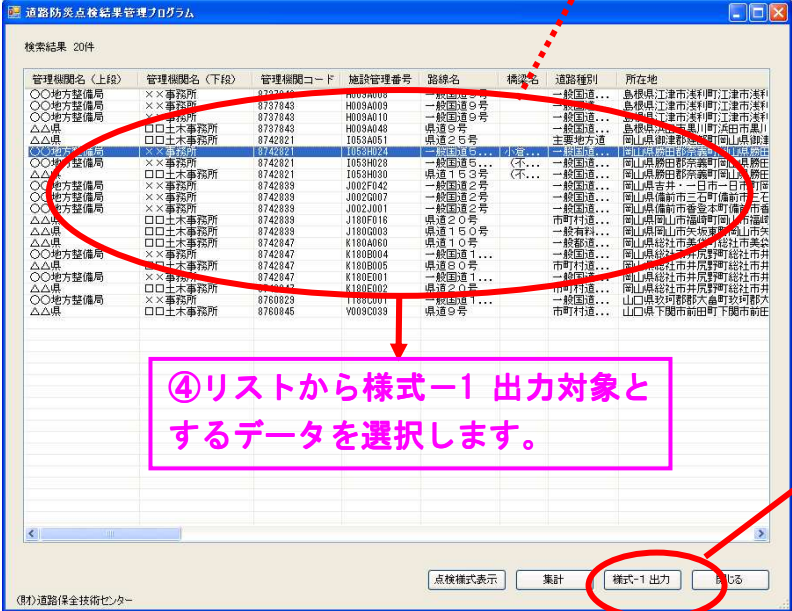
①「検索/集計」ボタンをクリックします。

2. 点検様式検索画面



②検索項目を入力します。
※入力条件はAND検索及び
あいまい検索で行われます。
検索条件が空欄の場合は全ての
データを表示します。

3. 点検様式検索結果画面

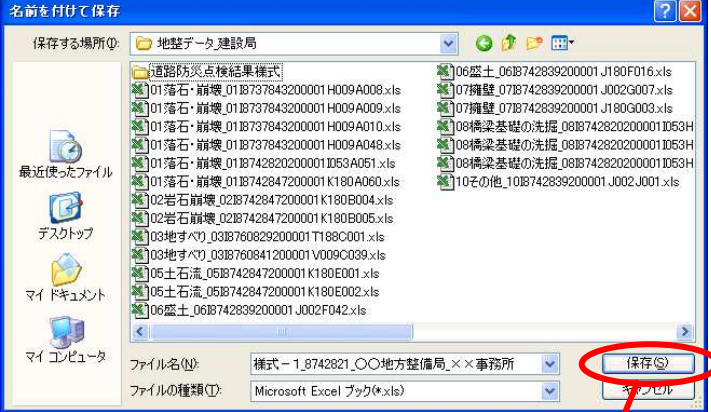


検索条件に該当するデータ
リストが表示されます。

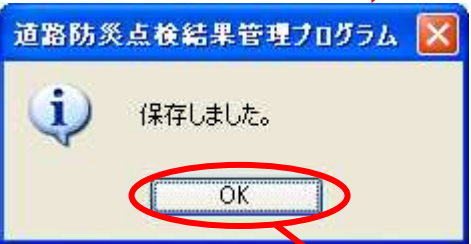
④リストから様式—1 出力対象と
するデータを選択します。

⑤「様式—1 出力」ボタンを
クリックします。

3. 点検様式保存先選択画面



⑥ 名前及び保存先選択後、「保
存」ボタンをクリックします。



⑦「OK」ボタンをクリック
します。「様式—1」が作成さ
れました。結果はエクセルで
閲覧します。



巻末資料 道路防災点検結果管理プログラム

データベース仕様

管理コードについて

24桁からなる管理コードの構成は、桁によって下図の内容を示す英数字（半角）のコードを持っている。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
点検対象項目		調査機関区分	管理機関コード								道路種別	0				現道旧道区分	施設管理番号								

点検対象項目	
01	落石・崩壊
02	岩盤崩壊
03	地すべり
04	雪崩
05	土石流
06	盛土
07	擁壁
08	橋梁基礎の洗掘
09	地吹雪
10	その他

調査機関区分（アルファベット部分）および管理機関コードの先頭

C81	北海道開発局
D82	東北地方整備局
E83	関東地方整備局
F84	北陸地方整備局
G85	中部地方整備局
H86	近畿地方整備局
I87	中国地方整備局
J88	四国地方整備局
K89	九州地方整備局
L90	沖縄総合事務局
M1	東日本高速道路株式会社
M2	中日本高速道路株式会社
M3	西日本高速道路株式会社
N	首都高速道路株式会社
O	阪神高速道路株式会社
P	本州四国連絡高速道路株式会社
Q	名古屋高速道路公社
R	福岡北九州道路公社
T	広島高速道路公社

B011	札幌市
B041	仙台市
B1110	さいたま市
B121	千葉市
B141	横浜市
B1413	川崎市
B2210	静岡市
B231	名古屋市
B261	京都市
B271	大阪市
B2714	堺市
B281	神戸市
B341	広島市
B401	北九州市
B4013	福岡市

A01	北海道
A02	青森県
A03	岩手県
A04	宮城県
A05	秋田県
A06	山形県
A07	福島県
A08	茨城県
A09	栃木県
A10	群馬県
A11	埼玉県
A12	千葉県
A13	東京都
A14	神奈川県
A15	新潟県
A16	富山県
A17	石川県
A18	福井県
A19	山梨県
A20	長野県
A21	岐阜県
A22	静岡県
A23	愛知県
A24	三重県

A25	滋賀県
A26	京都府
A27	大阪府
A28	兵庫県
A29	奈良県
A30	和歌山県
A31	鳥取県
A32	島根県
A33	岡山県
A34	広島県
A35	山口県
A36	徳島県
A37	香川県
A38	愛媛県
A39	高知県
A40	福岡県
A41	佐賀県
A42	長崎県
A43	熊本県
A44	大分県
A45	宮崎県
A46	鹿児島県
A47	沖縄県

道路種別	
1	高速自動車国道
2	一般国道（指定区間）
3	一般国道（指定区間外）
4	主要地方道
5	一般都道府県道
6	市町村道（1級）
7	市町村道（2級）
8	市町村道（その他）
9	一般有料道路
0	都市高速道路

現道旧道区分	
1	現道
2	旧道
3	新道
4	新新道

(1) 箇所別 1 (橋梁基礎の洗掘以外の点検項目) のデータフォーマット仕様(その1)

No	データ項目名			フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名（上段）			KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード			KANRINO	コード番号	24		
2	点検者			TENKENSY	文字	255		
3	所属機関			SYOZOKU	文字	255		
4	路線名			ROSENMEI	文字	255		
5	距離標	（自）	km	KITEN1	文字	6	.	
6			m	KITEN2	文字	2		
7		（至）	km	SYUTEN1	文字	6	.	
8			m	SYUTEN2	文字	2		
9		上下区分		UPDOWNKBN	コード番号		上 - 0 下 - 1 他 - 2 未入力 - -1	
10	延長			ENCYOU	実数		.	
11	事業区分			JIGYOKBN	コード番号		一般 - 0 有料 - 1 未入力 - -1	
12	所在地			ADDRESS	文字	255		
13	位置目印			ITIMEJRS	文字	255		
14	北緯	（度）		ID01	整数			
15		（分）		ID02	整数			
16		（秒）		ID03	実数		.	
17	東経	（度）		KEID01	整数			
18		（分）		KEID02	整数			
19		（秒）		KEID03	実数		.	
20	事前通行規制区間指定			KUKANSTI	コード番号		有(通行) - 0 有(特殊) - 1 無 - 2 未入力 - -1	
21	規制基準等	（連続）		KISEI1	整数			
22		（時間）		KISEI2	整数			
23	交通量	（平日）		KOTURY01	整数			
24		（休日）		KOTURY02	整数			
25	DID区間			DIDKUKAN	コード番号		該当 - 0 非該当 - 1 未入力 - -1	
26	バス路線			BUSROSEN	コード番号		該当 - 0 非該当 - 1 未入力 - -1	
27	迂回路			UKAIRO	コード番号		有 - 0 無 - 1 未入力 - -1	
28	被災履歴			HSIRIREK	コード番号		有(被災履歴記録表参照) - 0 有(詳細不明) - 1 無 - 2 未入力 - -1	
29	詳細不明			SYOUSA1	文字	255		
30	重複点検対象項目有無			TAISYOUM	コード番号		有 - 0 無 - 1 未入力 - -1	
31	重複点検対象項目	（落石・崩壊）		KUMOKU1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
32		（岩石崩壊）		KUMOKU2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
33		（地すべり）		KUMOKU3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
34		（雪崩）		KUMOKU4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
35		（土石流）		KUMOKU5	コード番号		有 - 1 無 - 0	
36		（盛土）		KUMOKU6	コード番号		有 - 1 無 - 0	
37		（擁壁）		KUMOKU7	コード番号		有 - 1 無 - 0	
38		（橋梁基礎の洗掘）		KUMOKU8	コード番号		有 - 1 無 - 0	
39		（地吹雪）		KUMOKU9	コード番号		有 - 1 無 - 0	
40		（その他）		KUMOKU10	コード番号		有 - 1 無 - 0	
41	対応施設管理番号	（落石・崩壊）		SEIRI1	コード番号	8		
42		（岩石崩壊）		SEIRI2	コード番号	8		
43		（地すべり）		SEIRI3	コード番号	8		
44		（雪崩）		SEIRI4	コード番号	8		
45		（土石流）		SEIRI5	コード番号	8		
46		（盛土）		SEIRI6	コード番号	8		
47		（擁壁）		SEIRI7	コード番号	8		
48		（橋梁基礎の洗掘）		SEIRI8	コード番号	8		
49		（地吹雪）		SEIRI9	コード番号	8		
50		（その他）		SEIRI10	コード番号	8		
51	H2年度点検結果ランク			RANK	コード番号		- 0 - 1 - 2 - 3 未入力 - -1	未使用
52	H2年度点検結果対応			H2TAIOU	コード番号		完了 - 0 施工中 - 1 未着手 - 2 未入力 - -1	未使用
53	予想災害規模			SAIGAIB	文字	255		
54	提案対策工	工種		KOUSYU	文字	255		
55		規格		KIKAKU	文字	40		未使用
56		数量		SYURYOU	文字	40		未使用
57		概算工費		GAISAN	実数		.	未使用
58	点検実施	（年）		YEAR	整数			
59		（月）		MONTH	整数			
60		（日）		DAY	整数			
61	天候			TENKI	コード番号		晴 - 0 曇 - 1 雨 - 2 未入力 - -1	
62	調査方法			HOUHOU	文字	255		
63	所見	1		SYOKEN1	文字	255		
64		2		SYOKEN2	文字	255	（63 所見1 の入力データが250バイトを越えた時に使用）	
65	30年確率積雪深(雪崩、地吹雪のみ)			KAKURITU	整数			
66	その他の総合評価			SOUGO	コード番号		（点検対象項目が その他 の場合、総合評価を記入する） 対策が必要と判断される。 - 0 防災力ルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力、またはその他以外の場合 - -1	未使用
67	災害種別			SAIGAISY	文字	128	（点検対象項目が その他 の場合、災害種別を記入する）	未使用
68	緊急輸送道路区分			KINKYU	コード番号		緊急輸送道路の指定なし - 0 第1次緊急輸送道路の指定あり - 1 第2次緊急輸送道路の指定あり - 2 第3次緊急輸送道路の指定あり - 3 未入力 - -1	
69	改築DBとの調整	該当箇所		DBKBN	コード番号		非該当 - 0 改築DB登録のみの箇所 - 1 登録かつ事業費の積上げ済み箇所 - 2 未入力 - -1	未使用
70		箇所・工区コード		DBCODENO	文字	8	(直轄):箇所コード、(補助):工区コード	未使用
71		工区名		DBKOUKU	文字	40	(地方道):工区名	未使用
72		箇所・事業名、起終点		DBJIGYO	文字	40	(直轄):箇所名、(補助):事業名、(地方道):起終点	未使用
73	施策項目の該当箇所	施策		SISAKU1	コード番号		該当 - 1 非該当 - 0 未入力 - -1	未使用
74		施策		SISAKU2	コード番号		該当 - 1 非該当 - 0 未入力 - -1	未使用
75		施策		SISAKU3	コード番号		該当 - 1 非該当 - 0 未入力 - -1	未使用

(1) 箇所別 1 (橋梁基礎の洗掘以外の点検項目)のデータフォーマット仕様(その2)

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
76	管理機関名（下段）	KIKAN_N2	文字	255		
77	所在地（都道府県）	ADDRESS1	文字	255		
78	所在地（市郡区・支庁名）	ADDRESS2	文字	255		
79	所在地（市郡区・支庁）	ADDRESS3	文字	255		
80	所在地（区町村名）	ADDRESS4	文字	255		
81	所在地（区町村）	ADDRESS5	文字	255		
82	所在地（丁目大字地名）	ADDRESS6	文字	255		
83	測地系	SOKUTI	整数		世界測地系 - 0 日本測地系 - 1 未入力 - -1	
84	調査方法1	HOUHOU1	文字	255		
85	調査方法2	HOUHOU2	文字	255		
86	調査方法3	HOUHOU3	文字	255		
87	H8点検結果（評点）	H8HYOUTEN	整数			
88	H8点検結果（総合評価）	H8HYOUKA	整数		対策が必要と判断される - 0 防災カルテを作成し対応する - 1 特に新たな対応を必要としない - 2 未入力 - -1	
89	H8点検結果（対応）	H8TAIOU	整数		完了 - 0 施工中 - 1 未着手 - 2 未入力 - -1	
90	H18点検結果（評点）	H18HYOUTEN	整数			
91	H18点検結果（評点（自然斜面））	H18HYOUTEN2	整数			
92	H18点検結果（総合評価）	H18HYOUKA	整数		対策が必要と判断される - 0 防災カルテを作成し対応する - 1 特に新たな対応を必要としない - 2 未入力 - -1	
93	予想災害規模（現象1）	SAIGAIGS	文字	255		
94	予想災害規模（入力欄1）	SAIGA1NR	文字	255		
95	予想災害規模（現象2）	SAIGAIGS2	文字	255		
96	予想災害規模（入力欄2）	SAIGA1NR2	文字	255		
97	予想災害規模（規模2）	SAIGA1KB2	文字	255		
98	予想災害規模（現象3）	SAIGAIGS3	文字	255		
99	予想災害規模（入力欄3）	SAIGA1NR3	文字	255		
100	予想災害規模（規模3）	SAIGA1KB3	文字	255		
101	想定対策工（入力欄1）	KOUSYUNR	文字	255		
102	想定対策工（その他1）	KOUSYUST	文字	255		
103	想定対策工（工種2）	KOUSYU2	文字	255		
104	想定対策工（入力欄2）	KOUSYUNR2	文字	255		
105	想定対策工（その他2）	KOUSYUST2	文字	255		
106	想定対策工（工種3）	KOUSYU3	文字	255		
107	想定対策工（入力欄3）	KOUSYUNR3	文字	255		
108	想定対策工（その他3）	KOUSYUST3	文字	255		
109	地震時の安定性	JISIN	整数		安定 - 0 不安定 - 1 未入力 - -1	

(2) 箇所別 2 (橋梁基礎の洗掘) のデータフォーマット仕様(その1)

No	データ項目名			フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名（上段）			KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード			KANRINO	コード番号	24		
2	点検者			TENKENSY	文字	255		
3	所属機関			SYOZOKU	文字	255		
4	路線名			ROSENMEI	文字	255		
5	距離標	(自)	km	KITEN1	文字	6	.	
6			m	KITEN2	文字	2		
7		(至)	km	SYUTEN1	文字	6	.	
8			m	SYUTEN2	文字	2		
9		上下区分		UPDOWNKBN	コード番号		上 - 0 下 - 1 他 - 2 未入力 - -1	
10	橋梁名			KYORYO	文字	255		
11	橋長			KYOCYO	実数		.	
12	事業区分			JIGYOKBN	コード番号		一般 - 0 有料 - 1 未入力 - -1	
13	所在地			ADDRESS	文字	255		
14	河川名			KASEN	文字	255		
15	河川管理者			KANRI	文字	255		
16	北緯	(度)		ID01	整数			
17		(分)		ID02	整数			
18		(秒)		ID03	実数		.	
19	東経	(度)		KEID01	整数			
20		(分)		KEID02	整数			
21		(秒)		KEID03	実数			
22	事前通行規制区間指定			KUKANSTI	コード番号		有(通行) - 0 有(特殊) - 1 無 - 2 未入力 - -1	
23	規制基準等	(連続)		KISEI1	整数			
24		(時間)		KISEI2	整数			
25	交通量	(平日)		KOTURY01	整数			
26		(休日)		KOTURY02	整数			
27	DID区間			DIDKUKAN	コード番号		該当 - 0 非該当 - 1 未入力 - -1	
28	バス路線			BUSROSEN	コード番号		該当 - 0 非該当 - 1 未入力 - -1	
29	迂回路			UKAITRO	コード番号		有 - 0 無 - 1 未入力 - -1	
30	河床勾配			KOUBAI	整数			
31	計画河床高			KEIKAKU	実数		.	
32	最深河床高			SAISIN	実数		.	
33	河槽阻害率			SOGAIRIT	実数		.	
34	最小径間長			SAISYO	実数		.	
35	桁下高			KETASITA	実数		.	
36	橋台形式	構造		DAIKOZO	文字	255		
37		基礎		DAIKISO	文字	255		
38	橋脚形式	構造		KYAKOZO	文字	255		
39		基礎		KYAKISO	文字	255		
40	橋軸方向幅			HASIZIKU	実数		.	
41	点検基礎選定理由	1		TENKEN1	文字	255		
42		2		TENKEN2	文字	255		
43	調査橋台			KYODA1	文字	5		
44	調査橋脚			KYOKYAKU	文字	5		
45	HU			HU1	実数		.	
46	HL			HL	実数		.	
47	HS			HS	実数		.	
48	DS			DS	実数		.	
49	被災履歴			HSIRIREK	コード番号		有(被災履歴記録表参照) - 0 有(詳細不明) - 1 無 - 2 未入力 - -1	
50	詳細不明			SYOUSA1	文字	255		
51	H2年度点検結果ランク			RANK	コード番号		対象外 - 0 - 1 - 2 - 3 - 4 未入力 - -1	未使用
52	対応区分			TATOKBN	コード番号		橋台 - 0 橋脚 - 1 未入力 - -1	未使用
53	H2年度点検結果対応			H2TAIOU	コード番号		完了 - 0 施工中 - 1 未着手 - 2 未入力 - -1	未使用
54	点検結果の判定理由			RIYUU	文字	255		
55	予想災害規模			SAIGAIBK	文字	255		
56	提案対策工	工種		KOUSYU	文字	255		
57		規格		KIKAKU	文字	40		未使用
58		数量		SYURYOU	文字	40		未使用
59		概算工費		GAISAN	実数		.	未使用
60	その他			OTHER	文字	255		
61	点検実施	(年)		YEAR	整数			
62		(月)		MONTH	整数			
63		(日)		DAY	整数			
64	天候			TENKI	コード番号		晴 - 0 曇 - 1 雨 - 2 未入力 - -1	
65	調査方法	橋台		DAICYOSA	文字	255		
66		橋脚		KYACYOSA	文字	255		
67	特記事項			TOTUKIZ	文字	255		
68	所見	1		SYOKEN1	文字	255		
69		2		SYOKEN2	文字	255	(所見1 の入力データが255バイトを越えた時に使用)	
70	特記事項	1		TOTUK11	文字	250		未使用
71		2		TOTUK12	文字	250		未使用
72		3		TOTUK13	文字	250		未使用
73		4		TOTUK14	文字	250		未使用
74		5		TOTUK15	文字	250		未使用
75	緊急輸送道路区分			KINKYU	コード番号		緊急輸送道路の指定なし - 0 第1次緊急輸送道路の指定あり - 1 第2次緊急輸送道路の指定あり - 2 第3次緊急輸送道路の指定あり - 3 未入力 - -1	
76	改築DBとの調整	該当箇所		DBKBN	コード番号		非該当 - 0 改築DB登録のみの箇所 - 1 登録かつ事業費の積上げ済み箇所 - 2 未入力 - -1	未使用
77		箇所・工区コード		DBCODENO	文字	8	(直轄): 箇所コード、(補助): 工区コード	未使用
78		工区名		DBKOUKU	文字	40	(地方道): 工区名	未使用
79		箇所・事業名、起終点		DBJIGYO	文字	40	(直轄): 箇所名、(補助): 事業名、(地方道): 起終点	未使用
80	施策項目の該当箇所	施策		SISAKU1	コード番号		該当 - 1 非該当 - 0 未入力 - -1	未使用
81		施策		SISAKU2	コード番号		該当 - 1 非該当 - 0 未入力 - -1	未使用
82		施策		SISAKU3	コード番号		該当 - 1 非該当 - 0 未入力 - -1	未使用
83	管理機関名（下段）			KIKAN_N2	文字	255		
84	所在地（都道府県）			ADDRESS1	文字	255		
85	所在地（市郡区・支庁名）			ADDRESS2	文字	255		
86	所在地（市郡区・支庁）			ADDRESS3	文字	255		
87	所在地（区町村名）			ADDRESS4	文字	255		
88	所在地（区町村）			ADDRESS5	文字	255		

(2) 箇所別 2 (橋梁基礎の洗掘) のデータフォーマット仕様 (その 2)

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
89	所在地 (丁目大字地名)	ADDRESS6	文字	255		
90	測地系	SOKUT1	整数		世界測地系 - 0 日本測地系 - 1 未入力 - -1	
91	基準点の位置	K1JUNIT1	文字	255		
92	H8点検結果 (評点)	H8HYOUTEN	整数			
93	H8点検結果 (総合評価)	H8HYOUKA	整数		対策が必要と判断される - 0 防災カルテを作成し対応する - 1 特に新たな対応を必要としない - 2 未入力 - -1	
94	H8点検結果 (対応)	H8TAIOU	整数		完了 - 0 施工中 - 1 未着手 - 2 未入力 - 1	
95	H18点検結果 (評点)	H18HYOUTEN	整数			
96	H18点検結果 (評点 (自然斜面))	H18HYOUTEN2	整数			
97	H18点検結果 (総合評価)	H18HYOUKA	整数		対策が必要と判断される - 0 防災カルテを作成し対応する - 1 特に新たな対応を必要としない - 2 未入力 - -1	
98	予想災害規模 (現象 1)	SAIGAIGS	文字	255		
99	予想災害規模 (入力欄 1)	SAIGA1NR	文字	255		
100	予想災害規模 (現象 2)	SAIGAIGS2	文字	255		
101	予想災害規模 (入力欄 2)	SAIGA1NR2	文字	255		
102	予想災害規模 (規模 2)	SAIGA1KB2	文字	255		
103	予想災害規模 (現象 3)	SAIGAIGS3	文字	255		
104	予想災害規模 (入力欄 3)	SAIGA1NR3	文字	255		
105	予想災害規模 (規模 3)	SAIGA1KB3	文字	255		
106	想定対策工 (入力欄 1)	KOUSYUNR	文字	255		
107	想定対策工 (その他 1)	KOUSYUST	文字	255		
108	想定対策工 (工種 2)	KOUSYU2	文字	255		
109	想定対策工 (入力欄 2)	KOUSYUNR2	文字	255		
110	想定対策工 (その他 2)	KOUSYUST2	文字	255		
111	想定対策工 (工種 3)	KOUSYU3	文字	255		
112	想定対策工 (入力欄 3)	KOUSYUNR3	文字	255		
113	想定対策工 (その他 3)	KOUSYUST3	文字	255		

(3) 落石崩壊のデータフォーマット仕様(その1)

No	データ項目名		フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考	
0	管理機関名（上段）		KIKAN_N	文字	255			
1	管理コード		KANRINO	コード番号	24			
2	(崖錐地形)		G1	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
3	(崩壊跡地)		G21	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
4	(遷急線明瞭)		G22	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
5	(台地の裾部)		G31	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
6	(脚部侵食)		G32	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
7	(オーバーハング)		G33	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
8	(集水型斜面)		G34	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
9	(土石流跡地など)		G35	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
10	(尾根先端など凸型斜面)		G41	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
11	(オーバーハング)		G42	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
12	のり面	（G1に該当する）	TINOR11	コード番号		有 - 1 無 - 0		
13		（G1に該当せず）	TINOR12	コード番号		有 - 1 無 - 0		
14		（G2,G3の内複数地形該当）	TINOR13	コード番号		有 - 1 無 - 0		
15		（G2,G3の内1地形該当）	TINOR14	コード番号		有 - 1 無 - 0		
16		（G2,G3には該当なし）	TINOR15	コード番号		有 - 1 無 - 0		
17		（G4に該当する）	TINOR16	コード番号		有 - 1 無 - 0		
18		崩壊性の土質	DONOR11	コード番号		顕著 - 0 やや顕著 - 1 該当せず - 2 未入力 - -1		
19		崩壊性の岩質	DONOR12	コード番号		顕著 - 0 やや顕著 - 1 該当せず - 2 未入力 - -1		
20		崩壊性の構造	流れ盤	DONOR13	コード番号		該当する - 0 該当せず - 1 未入力 - -1	
21			不透水性 基盤上の土砂	DONOR14	コード番号		顕著 - 0 やや顕著 - 1 該当せず - 2 未入力 - -1	
22		表土及び浮石・転石の状況		HYNOR11	コード番号		不安定 - 0 やや不安定 - 1 安定 - 2 未入力 - -1	
23		（浮石・転石が不安定～ やや不安定）		HYNOR12	コード番号		有 - 1 無 - 0	
24		湧水の状況		HYNOR13	コード番号		湧水あり - 0 しみ出し程度 - 1 なし - 2 未入力 - -1	
25		表面の被覆状況		HYNOR14	コード番号		裸地～植生主体 - 0 複合(植生・構造物) - 1 構造物主体 - 2 未入力 - -1	
26		形状		KENOR11	コード番号		土砂 H > 30m - 0 H 30 , i > 標準 - 1 i 標準,15 H < 30 - 2 i 標準, H < 15 - 3 岩 H 50m - 4 30 H < 50m - 5 15 H < 30m - 6 H < 15m - 7 未入力 - -1	
27	当該のり面斜面の変状	（肌落ち）	HENJOU11	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
28		（小落石）	HENJOU12	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
29		（ガリ侵食）	HENJOU13	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
30		（洗掘）	HENJOU14	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
31		（パイピング孔）	HENJOU15	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
32		（陥没）	HENJOU16	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
33		（はらみ出し）	HENJOU17	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
34		（根曲がり）	HENJOU18	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
35		（倒木）	HENJOU19	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
36		（亀裂）	HENJOU1A	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
37		（開口亀裂）	HENJOU1B	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
38		（その他対策工の変状）	HENJOU1C	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
39	隣接するのり面・斜面等の変状	（落石）	HENJOU21	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
40		（崩壊）	HENJOU22	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
41		（亀裂）	HENJOU23	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
42		（はらみ出し）	HENJOU24	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
43		（その他の変状）	HENJOU25	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用	
44		のり面	隣接するのり面・斜面等の変状	HENOR11	コード番号		複数該当・明瞭なもののあり - 0 あり・不明瞭なものの - 1 なし - 2 未入力 - -1	
45		当該のり面斜面の変状	HENOR12	コード番号		複数該当・明瞭なもののあり - 0 あり・不明瞭なものの - 1 なし - 2 未入力 - -1		
46	自然斜面	（G2の内複数地形該当）	TISIZEN1	コード番号		有 - 1 無 - 0		
47		（G2の内1地形該当）	TISIZEN2	コード番号		有 - 1 無 - 0		
48		（G2には該当なし）	TISIZEN3	コード番号		有 - 1 無 - 0		
49		（G1,G3の内複数地形該当）	TISIZEN4	コード番号		有 - 1 無 - 0		
50		（G1,G3の内1地形該当）	TISIZEN5	コード番号		有 - 1 無 - 0		
51		（G1,G3には該当なし）	TISIZEN6	コード番号		有 - 1 無 - 0		
52		（G4に該当する）	TISIZEN7	コード番号		有 - 1 無 - 0		
53		崩壊性の土質	DOSIZEN1	コード番号		顕著 - 0 やや顕著 - 1 該当せず - 2 未入力 - -1		

(3) 落石崩壊のデータフォーマット仕様(その2)

No	データ項目名		フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
54		崩壊性の岩質	DOSIZEN2	コード 番号		顕著 - 0 やや顕著 - 1 該当せず - 2 未入力 - -1	
55		崩壊性の構造	DOSIZEN3	コード 番号		該当する - 0 該当せず - 1 未入力 - -1	
56		不透水性 基盤上の土砂	DOSIZEN4	コード 番号		顕著 - 0 やや顕著 - 1 該当せず - 2 未入力 - -1	
57		表土及び浮石・転石の状況	HYSIZEN1	コード 番号		不安定 - 0 やや不安定 - 1 安定 - 2 未入力 - -1	
58		(浮石・転石が不安定～ やや不安定)	HYSIZEN2	コード 番号		有 - 1 無 - 0	
59		湧水の状況	HYSIZEN3	コード 番号		湧水あり - 0 しみ出し程度 - 1 なし - 2 未入力 - -1	
60		表面の被覆状況	HYSIZEN4	コード 番号		裸地～植生(草本) - 0 複合(裸地・草本・木本) - 1 木本主体 - 2 未入力 - -1	
61		形状	KESIZEN1	コード 番号		H 50m - 0 30 H < 50m - 1 15 H < 30m - 2 H < 15m - 3 未入力 - -1	
62		勾配	KESIZEN2	コード 番号		i 70° - 0 45° i < 70° - 1 i < 45° - 2 未入力 - -1	
63		隣接するのり面・斜面等の変状	HESIZEN1	コード 番号		複数該当・明瞭なものあり - 0 あり・不明瞭なもの - 1 なし - 2 未入力 - -1	
64		当該のり面斜面の変状	HESIZEN2	コード 番号		複数該当・明瞭なものあり - 0 あり・不明瞭なもの - 1 なし - 2 未入力 - -1	
65	対策工	のり面	KONORI	コード 番号		想定される落石・崩壊を十分に予防している。 - 0 もしくは、それが発生したとしても十分に防護し得る。 想定される落石・崩壊をかなり予防している。 - 1 もしくは、それが発生した場合、かなり防護しているが、 万全ではない。 想定される落石・崩壊を一部予防している。 - 2 もしくは、それが発生した場合、かなり防護しているが、 その他に対しては効果がない。 対策がなされていない。 - 3 もしくは、なされていても、効果が全くない。 未入力 - -1	
66		自然斜面	KOSIZEN	コード 番号		想定される落石・崩壊を十分に予防している。 - 0 もしくは、それが発生したとしても十分に防護し得る。 想定される落石・崩壊をかなり予防している。 - 1 もしくは、それが発生した場合、かなり防護しているが、 万全ではない。 想定される落石・崩壊を一部予防している。 - 2 もしくは、それが発生した場合、かなり防護しているが、 その他に対しては効果がない。 対策がなされていない。 - 3 もしくは、なされていても、効果が全くない。 未入力 - -1	
67	履歴		RIREKI	コード 番号		最近の対策以降、道路交通への支障が生じたことあり。 - 0 (対策工の効果なし) 交通への支障はないが路面に達する比較的大きな落石・ - 1 崩壊の履歴あり。(対策工が万全ではない) のり面・斜面先にとどまる程度の小規模な落石・崩壊の - 2 履歴はあり。(対策工の効果はあるが、追加対策工が必要 と思われるもの) 未入力 - -1	
68	総合評価		SOUGO	コード 番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災力ルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
69	連番		RENBAN	整数			
70	部分記号1		BUBUNKG1	文字	255		
71	部分記号2		BUBUNKG2	文字	255		
72	主な点検対象		TENKENTS	整数		のり面 - 0 自然斜面 - 1 未入力 - -1	
73	主な災害形態		SAIGA1KT	整数		落石 - 0 崩壊 - 1 未入力 - -1	
74	連番		RENBAN	整数			
75	部分記号 1		BUBUNKG1	文字	255		
76	部分記号 2		BUBUNKG2	文字	255		
77	主な点検対象		TENKENTS	整数		のり面 - 0 自然斜面 - 1 未入力 - -1	
78	主な災害形態		SAIGA1KT	整数		落石 - 0 崩壊 - 1 未入力 - -1	

(4) 岩石崩壊のデータフォーマット仕様

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名(上段)	KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード	KANRINO	コード番号	24		
2	開口亀裂の規模	KIBO	コード番号		大 - 0 小 - 1 なし - 2 未入力 - -1	
3	連続する水平系亀裂の目の方向	HOUHOU	コード番号		流れ目方向 - 0 受け目方向 - 1 なし - 2 未入力 - -1	
4	小崩壊・落石	HOUKAI	コード番号		有り - 0 なし - 1 未入力 - -1	
5	硬い岩	KATAI	コード番号		規則的で間隔が1m以上 - 0 規則的で間隔が1m未満 - 1 不規則 - 2 なし - 3 未入力 - -1	
6	軟い岩	YAWARAKI	コード番号		規則的で間隔が1m以上 - 0 規則的で間隔が1m未満 - 1 不規則 - 2 なし - 3 未入力 - -1	
7	岩相の組合わせ	KUMIAWAS	コード番号		上部硬質/下部軟質 - 0 上部軟質/下部硬質 - 1 全体が軟質 - 2 全体が硬質 - 3 未入力 - -1	
8	流れ盤受け盤	NGREBAN	コード番号		流れ盤 - 0 受け盤 - 1 なし - 2 未入力 - -1	
9	のり面斜面の傾斜	NORIMEN	コード番号		オーバーハング - 0 60°以上 - 1 60°未満 - 2 未入力 - -1	
10	岸壁の高さ	GANTAKAS	コード番号		100m以上 - 0 50～100m - 1 30～50m - 2 30m以下 - 3 未入力 - -1	
11	斜面型	SYAMEN	コード番号		尾根型斜面 - 0 崖錐堆積斜面 - 1 谷型斜面 - 2 尾根型・谷型の中間斜面 - 3 未入力 - -1	
12	遷急線	SENKYU	コード番号		明瞭 - 0 どちらともいえない - 1 不明瞭 - 2 未入力 - -1	
13	凍結融解湧水	TOUKETU	コード番号		水溜りが長期に凍る。もしくは湧水常時あり - 0 水溜り凍結はすぐ融ける。もしくは降雨後湧水あり - 1 水溜りは凍らない - 2 未入力 - -1	
14	湧水水柱	WAKIMIZU	コード番号		垂直亀裂間 - 0 水平系地層境界 - 1 ほとんど認めず - 2 未入力 - -1	
15	対策工	TAISAKU	コード番号		想定される岩石崩壊を十分に予防している。 - 0 もしくは、それが発生したとしても十分に防護し得る。 想定される岩石崩壊をかなり予防している。 - 1 もしくは、それが発生した場合、かなり防護しているが、 万全ではない。 想定される岩石崩壊を一部予防している。 - 2 もしくは、それが発生した場合、かなり防護しているが、 その他に対しては効果がない。 対策がなされていない。 - 3 もしくは、なされていても、効果が全くない。 未入力 - -1	
16	総合評価	SOUGO	コード番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災カルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
17	連番	RENBAN	整数			
18	部分記号1	BUBUNKG1	文字	255		
19	部分記号2	BUBUNKG2	文字	255		

(5) 地すべりのデータフォーマット仕様

No	データ項目名		フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名(上段)		KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード		KANRINO	コード番号	24		
2	地すべり地形	(滑落崖)	ZITIKEI1	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
3		(丘状地形)	ZITIKEI2	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
4		(緩傾斜地)	ZITIKEI3	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
5		(等高線の乱れ)	ZITIKEI4	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
6		(河川などへの押し出し等)	ZITIKEI5	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
7		地形	ZISUBE	コード番号		明瞭 - 0 やや明瞭 - 1 不明瞭 - 2 未入力 - -1	
8	地質構造等		TISITU	コード番号		断層・破碎帯 - 0 火山変質帯，温泉余土 - 1 流れ盤 - 2 受け盤 - 3 貫入岩構造、キャップ・ロック構造 - 4 その他 - 5 未入力 - -1	
9	年代及び母岩の岩質		NENDAI	コード番号		中・古生層(結晶片岩、堆積岩) - 0 第三紀層(堆積岩) - 1 第四紀層(未固結堆積物または堆積岩) - 2 その他(火山岩，火成岩等) - 3 未入力 - -1	
10	湧水		YUSUI	コード番号		あり(痕跡程度も含む) - 0 なし - 1 未入力 - -1	
11	地すべり履歴		REZISUB	コード番号		あり - 0 なし - 1 未入力 - -1	
12	地すべり兆候	(斜面の亀裂、隆起や陥没)	ZICYOU1	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
13		(斜面安定工の異常、変状)	ZICYOU2	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
14		(路面の隆起、亀裂等)	ZICYOU3	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
15		(小崩壊)	ZICYOU4	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
16		兆候	REZISUBT	コード番号		顕著な兆候 - 0 軽微な兆候 - 1 兆候なし - 2 未入力 - -1	
17	対策工		TAISAK	コード番号		対策工が無い，効果が低い - 0 一定の効果 - 1 高い - 2 未入力 - -1	
18	総合評価		SOUGO	コード番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災カルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
17	連番		RENBAN	整数			
18	部分記号1		BUBUNKG1	文字	255		
19	部分記号2		BUBUNKG2	文字	255		

(6) 雪崩のデータフォーマット仕様

No	データ項目名		フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名(上段)		KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード		KANRINO	コード番号	24		
2	全層	積雪深	ZESEKI	コード番号		年最大積雪深(30年確率)が1m以上～2m未満 - 0 年最大積雪深(30年確率)が2m以上～3m未満 - 1 年最大積雪深(30年確率)が3m以上 - 2 未入力 - -1	
3		斜面勾配	ZESYAMK	コード番号		発生区における斜面勾配が25度未満 - 0 発生区における斜面勾配が25度以上～40度未満 - 1 発生区における斜面勾配が40度以上 - 2 未入力 - -1	
4		植生	ZESYOKU	コード番号		樹高8m以上の高木の疎密度が中程度(50%)以上 - 0 樹高8m以上の高木の疎密度が小～中程度(20～50%) - 1 または樹高4m以上の中高木の疎密度が中程度以上 樹高4m以上の中高木の疎密度が小～中程度、 - 2 または樹高2m以上の樹木の疎密度が小程度(20%)以上 裸地、草地、樹高2m未満の灌木 - 3 (樹高2m以上の樹木の点在程度(疎密度20%以下)) 未入力 - -1	
5		斜面方位	ZESYAH	コード番号		北西・北・北東・東 - 0 南東・南・南西・西 - 1 未入力 - -1	
6		斜面の種類	ZESYAS	コード番号		尾根型斜面 - 0 平斜面 / その他 - 1 沢型斜面 - 2 未入力 - -1	
7	表層	積雪深	HISEKI	コード番号		年最大積雪深(30年確率)が1m以上～2m未満 - 0 年最大積雪深(30年確率)が2m以上～3m未満 - 1 年最大積雪深(30年確率)が3m以上 - 2 未入力 - -1	
8		斜面勾配	HISYAMK	コード番号		発生区における斜面勾配が25度未満 - 0 発生区における斜面勾配が25度以上～40度未満 - 1 発生区における斜面勾配が40度以上 - 2 未入力 - -1	
9		植生	HISYOKU	コード番号		樹高8m以上の高木の疎密度が中程度(50%)以上 - 0 樹高8m以上の高木の疎密度が小～中程度(20～50%) - 1 または樹高4m以上の中高木の疎密度が中程度以上 樹高4m以上の中高木の疎密度が小～中程度、 - 2 または樹高2m以上の樹木の疎密度が小程度(20%)以上 裸地、草地、樹高2m未満の灌木 - 3 (樹高2m以上の樹木の点在程度(疎密度20%以下)) 未入力 - -1	
10		斜面方位	HISYAH	コード番号		北西・西・南西 - 0 北・北東・東・南東・南 - 1 未入力 - -1	
11		斜面の種類	HISYAS	コード番号		尾根型斜面 - 0 平斜面 / 沢型斜面 / その他 - 1 未入力 - -1	
12	対策工		TAISAK	コード番号		想定される雪崩に対してを十分効果が期待できる。 - 0 対策工が設置されている。 対策工が設置されているが、万全な対策工ではない。 - 1 対策工が設置されていない。 - 2 未入力 - -1	
13	履歴		REREKI	コード番号		3年に1回以上 - 0 3～10年に1回程度 - 1 10年に1回未満 - 2 発生履歴なし - 3 発生履歴不明 - 4 未入力 - -1	
14	総合評価		SOUGO	コード番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災カルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
15	連番		RENBAN	整数			
16	部分記号 1		BUBUNKG1	文字	255		
17	部分記号 2		BUBUNKG2	文字	255		
18	積雪状況のチェック		SEK1SETUCHK	整数		斜面に積雪が多く・・・ - 0 斜面に積雪は少なく・・・ - 1 未入力 - -1	

(7) 土石流のデータフォーマット仕様

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名(上段)	KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード	KANRINO	コード番号	24		
2	発生流域面積	RYUUKI	コード番号		0.50km ² 以上 - 0 0.15km ² 以上0.50km ² 未満 - 1 0.15km ² 未満 - 2 未入力 - -1	
3	最急渓床勾配	KOUBAI	コード番号		40°以上 - 0 30°以上40°未満 - 1 30°未満 - 2 未入力 - -1	
4	斜面勾配	SYAMEN	コード番号		0.20km ² 以上 - 0 0.08km ² 以上0.20km ² 未満 - 1 0.08km ² 未満 - 2 未入力 - -1	
5	草地及び灌木	KUSA	コード番号		0.20km ² 以上 - 0 0.02km ² 以上0.20km ² 未満 - 1 0.02km ² 未満 - 2 未入力 - -1	
6	不安定な土砂を伴う土工事の有無	RINDOUMU	コード番号		有り - 0 なし - 1 未入力 - -1	
7	新しい亀裂、滑落崖の有無	KIRETU	コード番号		有り - 0 なし - 1 未入力 - -1	
8	比較的規模の大きい崩落履歴	HOUKAI	コード番号		有り - 0 なし - 1 未入力 - -1	
9	対策工	TAISAKU	コード番号		「ない」・「低い」 - 0 「普通」 - 1 「高い」 - 2 「十分」 - 3 未入力 - -1	
10	流路幅	MITIHABA	コード番号		10m以上 - 0 5m～10m - 1 3m～5m - 2 3m未満 - 3 未入力 - -1	
11	桁下高さ	KETASITA	コード番号		1m未満または橋梁・ボックスカルバートのない場合 - 0 1m～2m - 1 2m～3m - 2 3m～5m - 3 5m以上 - 4 未入力 - -1	
12	履歴	REIREKI	コード番号		直近の対策後に、土石流により交通に支障が生じたことがある。 - 0 交通に支障が生じたことはないが、土石流の発生履歴がある。 - 1 土石流の発生履歴がない。 - 2 未入力 - -1	
13	総合評価	SOUGO	コード番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災カルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
14	想定被災形態	KEITAI	コード番号		橋梁の破壊 - 0 盛土流出 - 1 路上への土砂氾濫堆積 - 2 未入力 - -1	
15	連番	RENBAN	整数			
16	部分記号 1	BUBUNKG1	文字	255		
17	部分記号 2	BUBUNKG2	文字	255		

(8) 盛土のデータフォーマット仕様(その1)

No	データ項目名		フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名(上段)		K1KAN_N	文字	255		
1	管理コード		KANR1NO	コード番号	24		
2	盛土区分		KUBUN	コード番号		片切・片盛部 - 0 渓流横過部 - 1 傾斜地部 - 2 平坦地部 - 3 切盛境部 - 4	
3	変状	(構造的なクラック・開口亀裂あり)	YOHEN1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
4		(のり面下部の洗掘あり)	YOHEN2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
5		(補修箇所多数あり)	YOHEN3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
6		(のり面の肌落ちあり)	YOHEN4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
7		(該当なし)	YOHEN5	コード番号		有 - 1 無 - 0	
8	基礎地盤	(地すべり・クレープ)	YOKISO1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
9		(軟弱地盤)	YOKISO2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
10		(崖錐)	YOKISO3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
11		(安定地盤)	YOKISO4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
12	盛土材	(砂質土)	YOMOR11	コード番号		有 - 1 無 - 0	
13		(粘性土)	YOMOR12	コード番号		有 - 1 無 - 0	
14		(礫質土)	YOMOR13	コード番号		有 - 1 無 - 0	
15		(不明)	YOMOR14	コード番号		有 - 1 無 - 0	
16	地下水・表面水の盛土への影響	(のり尻部が湿潤)	YOTIKA1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
17		(盛土のり面に流水跡あり)	YOTIKA2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
18		(のり面・自然斜面に湧水あり)	YOTIKA3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
19		(周辺の土地利用が湿潤)	YOTIKA4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
20		(山側尻部に側溝なし)	YOTIKA5	コード番号		有 - 1 無 - 0	
21		(側溝、縦排水溝断面が不十分)	YOTIKA6	コード番号		有 - 1 無 - 0	
22		(該当なし)	YOTIKA7	コード番号		有 - 1 無 - 0	
23	渓流の現況	(渓流内に土(砂)右流、流木あり)	YOKEI1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
24		(上流側に崩壊地あり)	YOKEI2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
25		(常時流水はないが、ガリーがある)	YOKEI3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
26		(排水工呑口への集水が悪い)	YOKEI4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
27		(該当なし)	YOKEI5	コード番号		有 - 1 無 - 0	
28	横断排水施設の現況	(排水工断面(,D)が不十分)	YOOUDA1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
29		(排水工流末処理不十分)	YOOUDA2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
30		(盛土内部での排水工の屈曲・縮小あり)	YOOUDA3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
31		(横断排水施設がない)	YOOUDA4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
32		(該当なし)	YOOUDA5	コード番号		有 - 1 無 - 0	
33	河川水・波浪の影響	(のり尻が洪水、高潮時に冠水)	YOKASEN1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
34		(洪水、高潮時に排水工流末が冠水)	YOKASEN2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
35		(のり尻部が常時冠水(攻撃斜面))	YOKASEN3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
36		(のり尻部が常時冠水)	YOKASEN4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
37		(該当なし)	YOKASEN5	コード番号		有 - 1 無 - 0	
38	変状対策		TAHEN	コード番号		構造的な対策 - 0 抑制工 - 1 その他・なし - 2 未入力 - -1	
39	基礎地盤対策		TAKISO	コード番号		地盤対策工・基礎の補強 - 0 その他・なし - 1 未入力 - -1	
40	地下水表面水対策	(地下水排除工、アンカー付きのり枠工)	TATIKA1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
41		(のり枠工、表面被覆工)	TATIKA2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
42		(のり面排水工、植生張り工)	TATIKA3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
43		(側溝)	TATIKA4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
44		(その他・なし)	TATIKA5	コード番号		有 - 1 無 - 0	
45	渓流対策	(堰堤・谷止工)	TAKEI1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
46		(上流・下流流路工、土留擁壁)	TAKEI2	コード番号		有 - 1 無 - 0	
47		(上流流路工)	TAKEI3	コード番号		有 - 1 無 - 0	
48		(下流流路工)	TAKEI4	コード番号		有 - 1 無 - 0	
49		(その他・なし)	TAKEI5	コード番号		有 - 1 無 - 0	
50	河川水・波浪対策		TAKEI	コード番号		土留擁壁、護岸工(空石積は除く) - 0 その他・なし - 1 未入力 - -1	
51	履歴	被災	HISA1	コード番号		有り - 0 なし - 1 未入力 - -1	
52		規模	KIBO	コード番号		盛土の全流出(通行止) - 0 盛土の一部流出,半壊(通行止) - 1 表面侵食(数日片側通行) - 2 軽微な損傷(即日通行可) - 3 未入力 - -1	
53		対策	TAISAKU	コード番号		盛土の全改修,十分な対策 - 0 修繕程度,応急対策 - 1 被災前と同様の対策,対策なし - 2 未入力 - -1	
54	総合評価		SOUGO	コード番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災カルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
55	連番		RENBAN	整数			
56	部分記号 1		BUBUNKG1	文字	255		
57	部分記号 2		BUBUNKG2	文字	255		
58	盛土周辺の状況 1		MORIDOSH1	整数		有 - 1 無 - 0	
59	盛土周辺の状況 2		MORIDOSH2	整数		有 - 1 無 - 0	
60	盛土周辺の状況 3		MORIDOSH3	整数		有 - 1 無 - 0	

(8) 盛土のデータフォーマット仕様(その2)

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
61	沢水の状況	SAWAMIZUJK	整数		有 - 1 無 - 0	

(9) 擁壁のデータフォーマット仕様

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名(上段)	KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード	KANRINO	コード番号	24		
2	地すべり	JTSUBERI	コード番号		地すべり地形ではない - 0 地すべり地形だが適切な対策を講じている - 1 地すべり地形だが対策が無い、あるいは不明 - 2 未入力 - -1	
3	軟弱地盤	NANJYAKU	コード番号		軟弱な地盤ではない - 0 軟弱な地盤だが適切な対策を講じている - 1 軟弱な地盤だが対策が無い、あるいは不明 - 2 未入力 - -1	
4	基礎底面	KISO	コード番号		良好な地盤に着床している - 0 擁壁前面の基礎地盤の平場が狭い - 1 崖錐地帯にある - 2 基礎地盤が30°以上傾斜している - 3 未入力 - -1	
5	支持力	SIJIRYOK	コード番号		平板載荷試験等により支持力を確認している - 0 N値等から支持力を推定している - 1 支持力の確認を行っていない - 2 未入力 - -1	
6	地下水	TIKASUI	コード番号		付近に湧水は認められない - 0 付近に湧水がある - 1 基礎地盤の地下水位が底面付近にある - 2 未入力 - -1	
7	排水施設	HAISUI	コード番号		周辺に有効な排水設備があり、雨水等が流入しない - 0 周辺の排水施設が機能を発揮していない - 1 排水施設が設置されておらず、雨水が自然流入する - 2 未入力 - -1	
8	洗掘	SENKUTU	コード番号		前面に河川がない - 0 洗掘防止工が無いが、基礎は常時水位より高い - 1 擁壁前面に有効な洗掘防止工が講じられている - 2 洗掘防止工がない - 3 擁壁前面の洗掘防止工の効果がない - 4 未入力 - -1	
9	石積混合擁壁	ISIZUMI	コード番号		安定した地山や切土ののり面保護として用いている - 0 良好な裏込めが施されている - 1 上記以外 - 2 空積 - 3 点検要領参照(無筋等) - 4 点検要領参照(片持梁式) - 5 未入力 - -1	
10	履歴	RIREKI	コード番号		変状なし - 0 2年以上変状が進行していないことを確認 - 1 対策工実施後変状の進行なし(2年未満) - 2 未対策だが変状の進行なし(2年未満) - 3 変状の停止が確認されず(含む、資料無し) - 4 未入力 - -1	
11	総合評価	SOUGO	コード番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災カルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対策を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
12	連番	RENBAN	整数			
13	部分記号 1	BUBUNKG1	文字	255		
14	部分記号 2	BUBUNKG2	文字	255		

(10) 橋梁基礎のデータフォーマット仕様(その1)

No	データ項目名		フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名(上段)		K1KAN_N	文字	255		
1	管理コード		KANRINO	コード番号	24		
2	河床勾配		A1	コード番号		1/100以上 - 0 1/100未満1/250以上 - 1 1/250未満 - 2 未入力 - -1	
3	架橋位置		A2	コード番号		該当する - 0 該当しない - 1 未入力 - -1	
4	架設年代		A3	コード番号		昭和20年以前 - 0 昭和21年～40年 - 1 昭和41年以降 - 2 未入力 - -1	
5	最小径間長		A4	コード番号		10m以下 - 0 10m超20m以下 - 1 20m超 - 2 未入力 - -1	
6	河積障害率		A5	コード番号		7%以上 - 0 5%以上7%未満 - 1 5%未満 - 2 未入力 - -1	
7	桁下高		A6	コード番号		30cm以下 - 0 30cm超60cm以下 - 1 60cm超 - 2 未入力 - -1	
8	災害発生頻度補正		A7	コード番号		橋梁近傍で平均して10年に1回以上災害が生じる - 0 当該河川で平均して5年に1回以上災害が生じる - 1 当該河川で平均して10年に1回以上災害が生じる - 2 上記以外の場合 - 3 未入力 - -1	
9	橋脚と堤防のり先離れ		B1	コード番号		5m以内 - 0 5m超10m以内 - 1 10m超 - 2 未入力 - -1	
10	橋台の設置位置		B2	コード番号		橋台が河川内に突出している - 0 橋梁位置の川幅が上下流に比べて狭い - 1 該当しない - 2 未入力 - -1	
11	洗掘に対する安定性		B3	コード番号		該当する - 0 該当しない - 1 未入力 - -1	
12	橋台の前面・周辺の護岸		B4	コード番号		範囲・高さのいずれも該当する - 0 範囲または高さのいずれかが該当する - 1 該当しない - 2 未入力 - -1	
13	橋脚の構造		C1	コード番号		パイルベントである - 0 隔壁のないラーメン構造 - 1 上記に該当しない - 2 未入力 - -1	
14	流向と橋脚の交差角		C2	コード番号		20°以上 - 0 10°以上20°未満 - 1 10°未満 - 2 未入力 - -1	
15	洗掘に対する安定性		C3	コード番号		該当する - 0 該当しない - 1 未入力 - -1	
16	洗掘対策工		C4	コード番号		基礎の補強 - 0 連続根固め - 1 なし - 2 未入力 - -1	
17	護岸の基礎の洗掘・変状		D1	コード番号		洗掘や変状が大きい - 0 洗掘や変状がみられるが小さい - 1 変状なし - 2 未入力 - -1	
18	護岸の変状		D2	コード番号		大きな変状が認められる - 0 変状がみられるが小さい - 1 変状なし - 2 未入力 - -1	
19	護岸と堤防の取付部の沈下・変状		D3	コード番号		沈下や空隙などの変状が大きい - 0 沈下や空隙などの変状が小さい - 1 変状なし - 2 未入力 - -1	
20	基礎形式		D4	コード番号		ケーソン基礎 - 0 杭基礎 - 1 直接基礎 - 2 不明 - 3 未入力 - -1	
21	洗掘 基礎形式		E1	コード番号		浅い基礎・不明 洗掘なし - 0 わずかな洗掘 - 1 ﾌｰﾅﾝｸﾞ または 頂版上面の露出 - 2 ﾌｰﾅﾝｸﾞ 下面露出 - 3 深い基礎 洗掘なし - 4 わずかな洗掘 - 5 ﾌｰﾅﾝｸﾞ または 頂版上面の露出 - 6 ﾌｰﾅﾝｸﾞ 下面露出 - 7 未入力 - -1	
22	総合評価		SOUGO	コード番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災カルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
23	特記事項	6	TOTUK16	文字	250		未使用
24		7	TOTUK17	文字	250		未使用
25		8	TOTUK18	文字	250		未使用
26		9	TOTUK19	文字	250		未使用
27		10	TOTUK110	文字	250		未使用
28		11	TOTUK111	文字	250		未使用
29		12	TOTUK112	文字	250		未使用
30		13	TOTUK113	文字	250		未使用
31		14	TOTUK114	文字	250		未使用
32		15	TOTUK115	文字	250		未使用
33		16	TOTUK116	文字	125		未使用
34		17	TOTUK117	文字	125		未使用
35		18	TOTUK118	文字	125		未使用
36		19	TOTUK119	文字	125		未使用
37		20	TOTUK120	文字	125		未使用
38		21	TOTUK121	文字	125		未使用
39		22	TOTUK122	文字	125		未使用
40		23	TOTUK123	文字	125		未使用
41		24	TOTUK124	文字	125		未使用
42		25	TOTUK125	文字	125		未使用
43	連番		RENBAN	整数			
44	部分記号 1		BUBUNKG1	文字	255		
45	部分記号 2		BUBUNKG2	文字	255		

(11) 地吹雪のデータフォーマット仕様

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名(上段)	KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード	KANRINO	コード番号	24		
2	気象条件 気温・風速	KISYO	コード番号		-0.9 ~ 0.9 , 9m/S以上 - 0 -1.9 ~-1.0 , 7m/S以上 - 1 -3.9 ~-2.0 , 5m/S以上 - 2 ~ -4.0 , 4m/S以上 - 3 -0.9 ~ 0.9 , 9m/S未満 - 4 -1.9 ~-1.0 , 7m/S未満 - 5 -3.9 ~-2.0 , 5m/S未満 - 6 ~ -4.0 , 4m/S未満 - 7 1.0 ~ , 10m/S以上 - 8 1.0 ~ , - - 9 未入力 - -1	
3	気象条件 積雪深	SEKISETU	コード番号		150cm以上 - 0 100cm ~ 150cm - 1 50cm ~ 100cm - 2 50cm未満 - 3 未入力 - -1	
4	地形	TIKEI	コード番号		平坦地300m以上 - 0 平坦地300m未満 - 1 斜面の中間 - 2 上部が平坦 - 3 該当せず - 4 未入力 - -1	
5	土地利用状況	TOTIRIYO	コード番号		家屋・樹林なし - 0 風上に家屋なし - 1 風上に樹林なし - 2 家屋・樹林あり - 3 該当せず - 4 未入力 - -1	
6	盛土・切土	MOKIRIDO	コード番号		盛土 - 0 切土 - 1 未入力 - -1	
7	盛土勾配	MOKOUBAI	コード番号		1:2未満 - 0 1:2以上 - 1 1:4以上 - 2 未入力 - -1	
8	盛土のり長	MOTAKASA	コード番号		20m未満 - 0 20m以上 - 1 未入力 - -1	
9	切土のり勾配	KINORI	コード番号		1:3未満 - 0 1:3以上 - 1 未入力 - -1	
10	路側の堆積スペース	KIKYORI	コード番号		堆積スペースが確保されていない。 - 0 切り土のり面が堆積可能である。 - 1 未入力 - -1	
11	トンネル坑口	TUNNEL	コード番号		トンネル坑口、立体交差部等 - 0 該当なし - 1 未入力 - -1	
12	対策工	TATSAKU	コード番号		吹雪対策の効果はあるが万全ではない - 0 吹雪対策はしてあるが効果は低い - 1 対策工がない - 2 未入力 - -1	
13	履歴	C1	コード番号		通行禁止等の著しい 年に数回以上 - 0 交通障害が起きている。 年に1回程度 - 1 数年に1回程度 - 2 走行速度の低下、小規模 年に数回以上 - 3 吹溜り等の交通障害が起 年に1回程度 - 4 きている。 数年に1回程度 - 5 過去に発生履歴なし - 6 未入力 - -1	
14	総合評価	SOUGO	コード番号		対策が必要と判断される。 - 0 防災カルテを作成し対応する。 - 1 特に新たな対応を必要としない。 - 2 未入力 - -1	
15	連番	RENBAN	整数			
16	部分記号 1	BUBUNKG1	文字	255		
17	部分記号 2	BUBUNKG2	文字	255		

(12) 被災 1 . (橋梁基礎の洗掘以外の点検項目) のデータフォーマット仕様

No	データ項目名			フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名（上段）			KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード			KANRINO	コード番号	24		
2	連番			RENBAN	整数		（被災履歴が複数件数のとき、番号を順に記入する）	
3	災害種別			SAIGAI SYU	文字	255		
4	距離標	（自）	km	KITEN1	文字	6	.	
5			m	KITEN2	文字	2		
6		（至）	km	SYUTEN1	文字	6	.	
7			m	SYUTEN2	文字	2		
8		上下区分		KUBUN	コード番号		上 - 0 下 - 1 他 - 2 未入力 - -1	
9	H2年度防災点検箇所			TENKEN	コード番号		該当 - 0 非該当 - 1 未入力 - -1	
10	東経	（度）		TOUDO	整数			
11		（分）		TOUHUN	整数			
12		（秒）		TOUBYO	実数		.	
13	北緯	（度）		HOKUDO	整数			
14		（分）		HOKUHUN	整数			
15		（秒）		HOKUBYO	実数		.	
16	発生	（年）		NEN	整数			
17		（月）		TUKI	整数			
18		（日）		HI	整数			
19	規模	（幅）		HABA	実数		.	
20		（長さ）		NAGA	実数		.	
21		（深さ）		HUKA	実数		.	
22		（コメント）		SAIGAIKOME	文字	255		
23	誘因	（降雨 連続）		REN	整数			
24		（降雨 最大）		SAID	整数			
25		（地震 震度）		SIND	整数			
26		（地震 加速度）		KASOK	整数			
27	被害	（人身 死者）		ZINS	整数			
28		（人身 負傷者）		HUSYO	整数			
29		（物損）		BUSON	文字	255		
30		（被害額）		HIGAI	実数		.	
31		（コメント）		HGAIKOME	文字	255		
32	路肩規制			ROKATA1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
33	なし			ROKATA2	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
34	通行止	（全面）		ZENMEN	文字	255		
35		（片面）		KATAGAWA	文字	255		
36	対策工	（施工年度）		SEKONEN	文字	255		
37		（対策工種）		KOUSYU	文字	255		
38		（概算工費）		GA I	実数		.	
39	測地系			SOKUTI	整数		世界測地系 - 0 日本測地系 - 1 未入力 - -1	

(13) 被災 2 (橋梁基礎の洗掘) のデータフォーマット仕様

No	データ項目名			フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理機関名（上段）			KIKAN_N	文字	255		
1	管理コード			KANRINO	コード番号	24		
2	連番			RENBAN	整数		（被災履歴が複数件数のとき、番号を順に記入する）	
3	災害種別			SAIGAISYU	文字	255		
4	距離標	（自）	km	KITEN1	文字	6	.	
5			m	KITEN2	文字	2		
6		（至）	km	SYUTEN1	文字	6	.	
7			m	SYUTEN2	文字	2		
8		上下区分		KUBUN	コード番号		上 - 0 下 - 1 他 - 2 未入力 - -1	
9	東経	（度）		TOUDO	整数			
10		（分）		TOUHUN	整数			
11		（秒）		TOUBYO	実数		.	
12	北緯	（度）		HOKUDO	整数			
13		（分）		HOKUHUN	整数			
14		（秒）		HOKUBYO	実数		.	
15	H2年度防災点検箇所			TENKEN	コード番号		該当 - 0 非該当 - 1 未入力 - -1	
16	橋梁名			KYORYO	文字	255		
17	架設年次			KASETU	文字	255		
18	橋長			KYOTYO	実数		.	
19	最小径間長			SAISYO	実数		.	
20	河川名			KASEN	文字	255		
21	河川管理者			KANRI	文字	255		
22	発生	（年）		NEN	整数			
23		（月）		TUKI	整数			
24		（日）		HI	整数			
25	橋梁の流出	（上部構造1）		RYUSYUT1	文字	255		
26		（上部構造2）		RYUSYUT2	文字	255		
27		（橋脚）		KYOKYAK	文字	255		
28	橋梁の傾斜・沈下	（橋台）		KYODAI	文字	255		
29		（橋脚）		TINKA1	文字	255		
30		（橋台）		TINKA2	文字	255		
31	背面盛土の沈下			HATMEN	コード番号		右岸 - 0 左岸 - 1 未入力 - -1	
32	その他			OTHER	文字	255		
33	コメント			SAIKOME	文字	255		
34	誘因	（降雨 連続）		REN	整数			
35		（降雨 最大）		SAID	整数			
36	誘因区分			YUKUBUN	コード番号		台風 - 0 豪雨 - 1 その他 - 2 未入力 - -1	
37	被害	（人身 死者）		ZINS	整数			
38		（人身 負傷者）		HUSYO	整数			
39		（物損）		BUSON	文字	255		
40		（被害額）		HIGAI	実数		.	
41		（コメント）		HGAIKOME	文字	255		
42	路肩規制			ROKATA1	コード番号		有 - 1 無 - 0	
43	なし			ROKATA2	コード番号		有 - 1 無 - 0	未使用
44	通行止	（全面）		ZENMEN	文字	255		
45		（片面）		KATAGAWA	文字	255		
46	対策工	（施工年度）		SEKONEN	文字	255		
47		（対策工種）		KOUSYU	文字	255		
48		（概算工費）		GAI	実数		.	
49	測地系			SOKUTI	整数		世界測地系 - 0 日本測地系 - 1 未入力 - -1	
50	橋脚基礎周辺			KYOUKYAKUSH	整数		有 - 1 無 - 0	
51	橋台および橋台周辺護岸1			GOGAN1	整数		有 - 1 無 - 0	
52	橋台および橋台周辺護岸2			GOGAN2	整数		右岸 - 0 左岸 - 1 未入力 - -1	
53	橋台背面盛土1			KYOUNDAIMD1	整数		有 - 1 無 - 0	
54	橋台背面盛土2			KYOUNDAIMD2			右岸 - 0 左岸 - 1 未入力 - -1	
55	その他1			SONOTA1	整数		有 - 1 無 - 0	
56	その他2			SONOTA2	文字	255		

(14) T_検索結果のデータフォーマット仕様

No	データ項目名		フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理コード		KANRINO	コード番号	24		
1	ファイル登録先		REG_PATH	文字	255		
2	ファイル登録先		FILE_PATH	文字	255		
3	管理機関名（上段）		KIKAN_N	文字	255		
4	管理機関名（下段）		KIKAN_N2	文字	255		
5	管理機関コード		KIKANCODE	文字	7		
6	対応施設管理番号		S1SETUNO	コード番号	8		
7	路線名		ROSENMEI	文字	255		
8	橋梁名		KYORYO	文字	255		
9	道路種別		DOUROSUYU	文字	255		
10	所在地		ADDRESS	文字	255		
11	点検対象項目		TENKEN	文字	255		
12	事前通行規制区間指定		KUKANSTI	文字	255		
13	規制基準等	（連続）	KISEI1	整数			
		（時間）	KISEI2	整数			
14	迂回路		UKAIRO	文字	255		
15	緊急輸送道路区分		KINKYU	文字	255		
16	H8点検結果（総合評価）		H8HYOUKA	文字	255		
17	被災履歴		HSIRIREK	文字	255		
18	H18点検結果（評点）		H18HYOUTEN	整数			
19	H18点検結果（評点（自然斜面））		H18HYOUTEN2	整数			
20	H18点検結果（評点）最大値		H18HYOUTEN_Max	整数			
21	履歴		RIREKI	コード番号			
22	H18点検結果（評点）		H18HYOUTEN_RESULT	整数			
23	H18点検結果（総合評価）		H18HYOUKA	文字	255		
24	想定対策工（工種1）		KOUSYU	文字	255		
25	想定対策工（入力欄1）		KOUSYUNR	文字	255		
26	想定対策工（その他1）		KOUSYUST	文字	255		
27	想定対策工（工種2）		KOUSYU2	文字	255		
28	想定対策工（入力欄2）		KOUSYUNR2	文字	255		
29	想定対策工（その他2）		KOUSYUST2	文字	255		
30	想定対策工（工種3）		KOUSYU3	文字	255		
31	想定対策工（入力欄3）		KOUSYUNR3	文字	255		
32	想定対策工（その他3）		KOUSYUST3	文字	255		
33	地震時の安定性		JTSIN	文字	255		
34	点検対象項目（様式 - 1 用）		RESULTID1	文字	50		
35	事前通行規制区間指定（様式 - 1 用）		RESULTID2	文字	50		
36	迂回路（様式 - 1 用）		RESULTID3	文字	50		
37	緊急輸送道路区分（様式 - 1 用）		RESULTID4	文字	50		
38	平成8年度総合評価（様式 - 1 用）		RESULTID5	文字	50		
39	被災履歴（様式 - 1 用）		RESULTID6	文字	50		
40	平成18年度点検結果 総合評価（様式 - 1 用）		RESULTID7	文字	50		
41	地震時の安定性（様式 - 1 用）		RESULTID8	文字	50		
42	管理機関名（様式 - 1 用）		RESULTID9	文字	50		
43	道路種別（様式 - 1 用）		RESULTID10	文字	50		
44	管理機関名（整列用）		KANRI_ORDERNO	整数			

(15) T_接続確認のデータフォーマット仕様

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	接続確認	接続確認	文字	50		
1	接続日時	接続日時	日付			

(16) T_登録ファイルのデータフォーマット仕様

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	管理コード	KANRINO	コード番号	24		
1	ファイル登録先	REG_PATH	文字	255		
2	ファイル登録先	FILE_PATH	文字	255		
3	登録日時	ADD_DATE	日付			

(17) T_SUB_サブテーブルのデータフォーマット仕様

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	ソート用番号	ORDERNO	整数			
1	ID	ID	整数			
2	名前	NAME	文字	255		
3	様式 - 1 用ID	RESULTID	文字	50		

No	データ項目名	フィールド名	データ型	サイズ	記入要領	備考
0	ソート用番号	ORDERNO	整数			
1	ID	ID	文字	50		
2	名前	NAME	文字	255		
3	様式 - 1 用ID	RESULTID	文字	50		